

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
4	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	王滝村村道舗装修繕に係 る基金造成事業	王滝村	9,700,000	9,700,000	9,700,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
4	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	王滝村村道舗装修繕に係る基金造成事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村				
交付金事業実施場所		長野県木曾郡王滝村				
交付金事業の概要		<p>王滝村は、平成28年度に公共施設等総合管理計画を策定し、施設の劣化状況等に基づき長期的な視点で計画的に維持管理、修繕、更新等を行う方針をまとめました。この計画に基づき、村内公共用施設の整備や維持補修費用に充てるため、本交付金を活用し、令和5年度以降着手事業に係る基金造成を行います。</p> <p>舗装修繕延長300m</p>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度） 基本施策 くらしを支える基盤 1 道路の整備</p> <p>近年、本村では、新型コロナウイルス感染拡大と、それに伴う外出自粛・移動規制の影響を受け、訪れる観光客や車の数は著しい減少傾向にあります。一方で厳しい自然環境下に置かれている村内の道路は経年劣化等により、継続的・計画的な整備が喫緊の課題となっています。しかしながら急峻な地形要因と多額の事業費を要するために整備が進まないのが現状です。</p> <p>村内の生活道路である村道は、年々限られた財源の中で舗装修繕や落石危険箇所の整備を実施していますが、なおも多く未着工部分が存在しており早期の改良が望まれています。更に、道路の定期点検が義務化され、維持管理に莫大な費用がかかることから道路施設の整備はより遅滞する状況にあります。</p> <p>今後都市との交流拡大、観光客の入り込み増加、地域経済の活性化や村民の生活をする上で道路整備は過疎地域にとって必要不可欠であり、道路の定期的な安全点検・維持管理が必要となります。</p> <p>基本目標 快適で住みよい村づくり</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和8年度		
事業期間の設定理由		基金造成事業の最終年度まで				
交付金事業の成果目標		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和8年度
		公共用施設における安定的な住民サービスの提供	舗装修繕延長	成果実績	m	
				目標値	m	300
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
交付金事業の成果目標		基金処分事業が完了する令和8年度に評価を実施するため。				

及び成果等	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
交付金事業の活動指標 及び活動実績	基金造成額	活動実績	円	9,700,000		
		活動見込	円	9,700,000		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和 年度	令和 年度	備考		
総事業費	9,700,000					
交付金充当額	9,700,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	9,700,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		
基金への積立		積立		木曾農協 中部支所 (木曾町)		
契約金額		9,700,000				
交付金事業の担当課室	総務課 財政係					
交付金事業の評価課室	総務課 財政係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	王滝村診療所備品更新事 業	王滝村	2,400,000	2,400,000	総事業費 3,289,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補	王滝村診療所備品更新事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村					
交付金事業実施場所		長野県木曾郡王滝村					
交付金事業の概要		<p>事業の内容：心電図検査装置（1台）の更新                  事業の必要性：第5次王滝村総合計画に基づき、元気でいきいきと暮らせる村づくりの推進にむけ、医療機関の維持、地域医療と保健、福祉事業との連携を図るため、機器の更新をし適正な検査と医療サービスの充実のため                  期待される効果：身近な診療所で適正な検査を行うことによって病気の早期発見、早期治療に繋がります。</p>					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策：                  第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度）                  基本施策3 支え合い、元気でいきいきと暮らせる村づくり                  2 医療の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>誰でも安心して生活していくために欠かせない地域医療サービスの体制整備のため内科医師常勤により王滝村診療所の運営の維持を行っており、医療と保健、福祉事業の連携を図りながら地域医療を進めています。</li> <li>少子高齢化が進み、高齢者の高血圧や心筋梗塞など心臓機能の異常により入院や介護が必要となる方が増えているため、早期診断・治療を行うことにより住み慣れた場所で、健やかに暮らしていくための環境づくりを目指します。</li> </ul>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和7年度			
事業期間の設定理由		第5次王滝村総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		検査受診者数の増加	検査受診延人数	成果実績	人	18	
				目標値	人	36	
				達成度	%	50	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>交付金の活用により、心電図検査装置1台の更新をすることができました。                  これにより、適正な診断が出来るようになりました。                  高齢化に伴い高血圧や心筋梗塞などの心臓機能の検査の需要は高まっており、機器の更新により病気の早期発見、早期治療につながります。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	検査機器備品更新台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,289,000					
交付金充当額	2,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,400,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	備品購入	指名競争入札	中日本メディカルリンク (松本市)	3,289,000		
交付金事業の担当課室	福祉健康課					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（宮田村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営費等措置	村道137号町新田線<2>JR 西舗裝修繕工事	宮田村	4,400,000	4,400,000	5,005,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（宮田村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営費等措置	村道137号町新田線<2>JR西舗装修繕工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮田村						
交付金事業実施場所		宮田村						
交付金事業の概要		舗装修繕L=136m 表層工t=4cm A=523㎡ 表層工t=5cm A=117㎡ 上層路盤(M-25)A=494㎡						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 【宮田村】 宮田村第5次総合計画 後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 第3章「安心・安全・快適・調和のむらづくり」 第3節 地域基盤整備 3道路環境整備 ・村道の維持管理 目標：村道改良済延長 101,809.3m						
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由		—						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度		
		舗装修繕工 L=136m	L=136m t=4 A=509㎡ t=5 A=120㎡ 上層路盤工(M-25) A=496㎡	成果実績	m	136		
				目標値	m	136		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		村道137号は、本村の主要な通学路であるとともに、JR宮田駅や中心市街地を結ぶ地域住民にとって重要な道路となっておりますが、幅員が狭く、路面性状も悪い状況にあるため、かねてより舗装修繕に対する住民要望が出されてきた中、今年度から本交付金の活用により、当該道路の舗装工を実施することができました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		道路の改良延長		活動実績	m	101,187.1	101,673.3	101,809.3
				活動見込	m	101,346.6	101,747.8	101,883.8
				達成度	%	99.84	99.93	99.93

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	4,873,000	5,291,000	5,005,000	
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	道路工事	指名競争入札	黒河内建設株式会社（宮田村）	5,005,000
交付金事業の担当課室	建設課			
交付金事業の評価課室	みらい創造課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（軽井沢町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持管理補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ積載車整備事業	軽井沢町	4,400,000	4,400,000	8,250,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（軽井沢町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備、維持管理補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ積載車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		軽井沢町長倉				
交付金事業実施場所		軽井沢町長倉				
交付金事業の概要		消防団配備用車両（小型動力ポンプ積載車）1台購入 軽井沢町は第5次長期振興計画の後期基本計画に基づき、住民・滞在客を守る防災・減災体制の整備に向け経年劣化の見られる消防団車両を更新するため、電源立地地域対策交付金を活用し、自主防災力の強化に努めます。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p><b>【主要政策・施策】</b>                      第5次軽井沢町長期基本計画（平成25年度～令和4年度）                      後期振興計画（平成30年度～令和4年度）                      基本方針3 災害に強い安全安心の町                      主要施策 住民・滞在客を守る防災・減災体制の整備                      ・軽井沢町では、消防団配備用車両更新基準及び消防団車両等整備計画に基づき、消防団車両については機械の損傷、消耗及び老朽化により災害活動に支障をきたす恐れがあるため導入より20年を超える車両について更新を行っています。</p> <p><b>【目標】</b>                      自主防災力の強化</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		住民・滞在客を守る防災・減災体制の整備	更新済台数÷更新予定台数	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		第5次軽井沢町長期振興計画後期基本計画による				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
本交付金の活用により、消耗品及び老朽化が見られた消防団車両を更新し、新たに機動力に優れた高性能な小型動力ポンプ積載車1台を購入し、この車両の活用により自主防災力の強化に繋がることは勿論、時代に即した車両を適宜配備することにより災害現場での消防団員の負担軽減、また地域住民への消防団についての広報（アピール）にもつながります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和3年度	令和元年度	
	小型動力ポンプ積載車		活動実績	台	1	1	1
			活動見込	台	1	1	1
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和3年度	令和元年度	備考			
総事業費	8,250,000	24,750,000	7,326,000				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	小型動力ポンプ積載車1台購入	一般競争入札	株式会社コウサカ佐久出張所(佐久市)	8,250,000			
交付金事業の担当課室	軽井沢町消防課						
交付金事業の評価課室	軽井沢町消防課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（上田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	石井堰地区農業用排水 路整備事業	上田市	2,200,000	2,200,000	2,343,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（上田市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	石井堰地区農業用排水路整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上田市					
交付金事業実施場所		上田市塩川					
交付金事業の概要		水路工L=20.5m					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p><b>【交付金事業に関する主要政策・施策】</b>                  上田市塩川に位置する石井堰地区は、千曲川左岸側に位置し昭和40年代に整備された農業用排水路は古くから地元住民に親しまれている重要な幹線水路ですが、建設から50年以上経過し老朽化が著しく劣化ひび割れ、継目の破損が発生しています。                  当該する農業用排水路は地元受益者による草刈り、土砂上げ等適正に管理がされていますが、劣化部分からの出水により維持管理、農作業に支障をきたしている状況です。                  今回の申請箇所の農業用排水路の整備を実施することにより適切な維持管理、農作業が行えるよう改善し、安定的に農業用水を供給することにより、営農効率を高め大きな地域振興効果を期待するものです。</p> <p><b>【目標】</b>                  農業用排水路の改修率23%                  ※上記改修率：(今年度改修延長22.0m/改修が必要な区間延長97.5m) × 100</p>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		農業用排水路の改修率23%	(今年度改修延長22.0m/改修が必要な区間延長97.5m) × 100	成果実績	%	21	
				目標値	%	23	
				達成度	%	91	
		評価年度の設定理由					
		単年度毎に工事区間を設定し毎年度継続して実施しているため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、全体延長97.5mのうち令和4年度は施工延長20.5mの水路改修工事を行い、対象流域の安定的な農業用水の供給を図ることができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度	年度	
		施工延長(m)		活動実績	m	20.5	
				活動見込	m	22	
				達成度	%	93	

交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考
総事業費	2,343,000			
交付金充当額	2,200,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,200,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	水路改修	一般競争入札	株式会社 開道 (上田市)	2,343,000
交付金事業の担当課室	丸子地域自治センター建設課			
交付金事業の評価課室	丸子地域自治センター建設課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（上田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	市道本原傍陽線<1>舗装修 繕工事	上田市	2,200,000	2,200,000	(総事業費) 6,017,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（上田市）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道本原傍陽線<1>舗装修繕工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上田市						
交付金事業実施場所		長野県上田市真田町長 横尾地区						
交付金事業の概要		舗装工 L=235.3m W=6.50~7.10m A=1,700m <sup>2</sup> t=3.8cm						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>本路線は上田市街地から長野市を結ぶ国道のバイパスとしての位置づけがされている幹線道路であり、かつ本原地区と傍陽地区を結ぶ生活道路であります。</p> <p>近年大型車の通行量も増加しており建設時から十数年が経過していることから、舗装の損傷が顕著となってきています。そのため、舗装修繕工事を実施することにより地域住民の通勤・通学や日常生活の利便性の向上を図ります。</p> <p>また、本路線はパトロールによる補修のほか通行者からの通報などで、年20~30の補修を行っており、幹線道路のため通行車両が多く安全な作業を行うため、職員複数人で対応しています。該当舗装修繕工事を実施することで、これらの維持補修に係る資材と人件費の削減やライフサイクルコストの短縮が期待されます。</p> <p><b>【目標】</b>          本路線の補修箇所数減少率(前年比較)10%          ※上記減少率：〔(今年補修箇所数/前年補修箇所数)-1〕×100</p>						
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由		-						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
		本路線の補修箇所数の減少率(前年度比較)10%	〔(今年補修箇所数/前年補修箇所数)-1〕×100	成果実績	%	10		
				目標値	%	10		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		本路線を区間ごとに毎年継続して実施しているため						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、全長3592mの内令和4年度は235.3m A=1700m <sup>2</sup> の舗装修繕を行い、維持補修などの削減ができました。また、車両の円滑な通行が確保され、利便性の向上を図ることができました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		施工延長（m）		活動実績	m	227	242	235
				活動見込	m	226	243	235
				達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	3,960,000	4,554,000	6,017,000	
交付金充当額	3,000,000	2,200,000	2,200,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	3,000,000	2,200,000	2,200,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	舗装工事	一般競争入札	春原建設 株式会社（上田市）	6,017,000
交付金事業の担当課室	真田地域自治センター建設課			
交付金事業の評価課室	真田地域自治センター建設課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（大桑村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
4	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	大桑村スポーツ公園 整備事業 三期事業 テニスコート芝生化事業	大桑村	20,412,000	20,412,000	《事業費》 22,430,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（大桑村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大桑村スポーツ公園整備事業 三期事業 テニスコート芝生化事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大桑村					
交付金事業実施場所		大桑村大字殿					
交付金事業の概要		大桑村スポーツ公園整備事業のテニスコート芝生化事業 A=2,190㎡					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>主要政策・施策：第5次大桑村総合計画 後期基本計画（令和元年度～令和5年度）                      第5章 人と文化が輝き歴史が息づくむらづくり                      3. 生涯スポーツ （4）スポーツ施設の整備充実</p> <p>テニスコートは需要の減少に伴い、年1回の村のイベント来場者の駐車場としての利用でしか使用していません。施設の有効活用のため芝生化し、来場した家族等がくつろぐことができるスペースとして活用します。</p> <p>目 標 : テニスコート芝生化工事により、施設内の利用者数20%増を目指します。</p>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度	
		施設の利用者数20%増	施設内の利用者数	成果実績	%		
				目標値	%	20	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業終了後1年間の実績で評価するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
テニスコートとしての需要が無く利用されない状態が続いていましたが、芝生化や健康遊具を整備したことで施設の有効活用ができました。また、近年の健康志向の高まりにより需要が高く、村民の健康にも良い影響を与えています。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度	年度	
		テニスコートの芝生化		活動実績	㎡	2,190	
				活動見込	㎡	2,190	
				達成度	%	100	

交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考
総事業費	22,430,000			
交付金充当額	20,412,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	20,412,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
テニスコート芝生化工事	指名競争入札	(株) 半坂土木 (大桑村)	22,430,000	
交付金事業の担当課室	教育委員会生涯学習係			
交付金事業の評価課室	教育委員会生涯学習係			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（大桑村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	大桑村スポーツ公園 整備事業 三期事業 村民体育館駐車場 整備事業	大桑村	12,000,000	12,000,000	13,420,000 総事業費

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（大桑村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大桑村スポーツ公園整備事業 三期事業 村民体育館駐車場整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大桑村					
交付金事業実施場所		大桑村大字殿					
交付金事業の概要		大桑村スポーツ公園整備事業の村民体育館駐車場整備 A=835㎡					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>主要政策・施策：第5次大桑村総合計画 後期基本計画（令和元年度～令和5年度）                      第5章 人と文化が輝き歴史が息づくむらづくり                      3. 生涯スポーツ （4）スポーツ施設の整備充実</p> <p>近年、駐車場の舗装が老朽化したことに加え区画線が消えかかっており、駐車しづらい状態となっています。駐車スペースを明らかにすることで、駐車トラブルや駐車場内の事故を未然に防ぐため、駐車場の舗装をし直したうえで区画線を引き直す必要があります。</p> <p>目 標：同体育館における重大事故件数0件の継続</p>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度	
		体育館内における重大事故件数0件	体育館内における重大事故件数	成果実績	件		
				目標値	件	0	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業終了後1年間の実績で評価するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
新型コロナによる影響が収まりつつある中で、体育館を利用したイベントも再開してきたため利用者も増えていますが、駐車場を整備したことにより場内での事故を未然に防ぐことができます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
		村民体育館駐車場整備	活動実績	㎡	835		
			活動見込	㎡	835		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費		13,420,000					
交付金充当額		12,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		12,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
大桑村民体育館駐車場の整備		指名競争入札		金子土建（株）（大桑村）		13,420,000	
交付金事業の担当課室		教育委員会生涯学習係					
交付金事業の評価課室		教育委員会生涯学習係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（長野市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	大町東北中学線＜一般＞ 舗装事業	長野市	8,899,000	8,899,000	8,998,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（長野市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	大町東北中学線<一般>舗装事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長野市				
交付金事業実施場所		長野市大字大町				
交付金事業の概要		<p>本路線は、国道18号線と県道三才大豆島中御所線を結び都市計画道路にアクセスする主要な市道です。通勤時間帯は通過車両が多く、物資運搬路としても重要な路線ですが、舗装版の破損等が多数見受けられ、路面の平坦性が著しく損なわれており、社会資本としての機能低下が顕著な状況となっています。そのため、本交付金を活用し、路盤再生路盤工で地盤支持力を確保した上で、アスファルト舗装を実施し、円滑かつ安全な交通を確保するものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アスファルト舗装工事</li> </ul> <p>施工延長=186m、幅員=2.9~3.1m、施工面積=570m<sup>2</sup>、t=5cm</p>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第五次長野市総合計画前期基本計画（平成29年度～平成38年度）</p> <p>【都市整備分野】快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」</p> <p>【政策】いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進</p> <p>施策2：暮らしを支える生活機能の維持</p> <p>目指す状態：市民の暮らしを支える都市基盤や日常生活に必要な機能が維持されている。</p> <p>主な取り組み：都市基盤を支える生活道路などを適切に維持・管理します</p> <p>【目標】老朽化した市道の補修率 23%（令和4年度）</p> <p>当該市道補修実績／舗装工事計画距離（800m）×100</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和9年度	
事業期間の設定理由		完成までに6年を要するため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		老朽化した市道の補修率	当該市道補修実績／舗装工事計画距離（800m）×100	成果実績	%	23
				目標値	%	23
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		舗装の損傷状況は常に変化しているため、舗装工事計画距離を毎年度見直す必要があることから、年度ごとに評価を実施します。				
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金を活用して舗装を修繕したことにより、当該市道の補修実績 [改善延長／改善必要延長]が23%向上し、市民の交通の安全確保が実現されました。						

評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	当該市道の舗装修繕距離	活動実績		m	186		
		活動見込		m	186		
		達成度		%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
総事業費	8,998,000						
交付金充当額	8,899,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	8,899,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	道路舗装工事	指名競争入札	株式会社拓三（長野市）	8,998,000			
交付金事業の担当課室	建設部維持課						
交付金事業の評価課室	建設部維持課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（長野市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	豊野439号線＜一般＞舗装 事業	長野市	21,560,000	21,560,000	23,474,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（長野市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	豊野439号線<一般>舗装事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長野市				
交付金事業実施場所		長野市豊野町豊野				
交付金事業の概要		<p>本路線は、主要地方道長野荒瀬原線と国道18号を結び、隣接する中野市や飯綱町へもアクセスする主要な市道ですが、舗装の破損等が多数見受けられ、路面の平坦性が著しく損なわれており、社会資本としての機能低下が顕著な状況となっている。そのため、本交付金を活用し、アスファルト舗装工事を実施することで、市民の安全な交通を確保するものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アスファルト舗装工事 施工延長=500m、幅員=7.5（平均）、施工面積=3,700m<sup>2</sup>、t=5cm</li> </ul>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第五次長野市総合計画前期基本計画（平成29年度～平成38年度）  <b>【都市整備分野】</b> 快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」  <b>【政策】</b> いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進                  施策2：暮らしを支える生活機能の維持                  目指す状態：市民の暮らしを支える都市基盤や日常生活必要な機能が維持されている。                  主な取り組み：都市基盤を支える生活道路などを適切に維持・管理します  <b>【目標】</b> 老朽化した市道の補修率 21%（令和4年度）                  当該市道補修実績／舗装工事計画距離（2,365m）×100</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和12年度		
事業期間の設定理由		完成までに9年を要するため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		老朽化した市道の補修率	当該市道補修実績／舗装工事計画距離（2,365m）×100	成果実績	%	21
				目標値	%	21
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		舗装の損傷状況は常に変化しているため、舗装工事計画距離を毎年度見直す必要があることから、年度ごとに評価を実施します。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金を活用して舗装を修繕したことにより、当該市道の補修実績 [改善延長／改善必要延長]が21%向上し、市民の交通の安全確保が実現されました。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	当該市道の舗装修繕距離		活動実績	m	500		
			活動見込	m	500		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
総事業費	23,474,000						
交付金充当額	21,560,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	21,560,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路舗装工事		一般競争入札		株式会社山倉建設（長野市）		23,474,000	
交付金事業の担当課室	建設部維持課						
交付金事業の評価課室	建設部維持課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（天龍村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	村道川合線 <一般> 法面防災舗装工事	天龍村	12,800,000	12,800,000	14,168,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（天龍村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道川合線<一般>法面防災舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村				
交付金事業実施場所		長野県下伊那郡天龍村神原				
交付金事業の概要		法面吹付工・舗装工L=41.0m、W=2.5m 吹付工t=8cm、A=305㎡ 舗装工A=124㎡				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>&lt;主要政策・施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第6次天龍村総合計画 基本計画（令和3年度～令和12年度）</li> <li>第3部 基本計画 第3章 村の活力を支える基盤の形成             <ul style="list-style-type: none"> <li>2 利便性を高める道路・交通体系の整備</li> </ul> </li> <li>主な取り組み（2）安全に配慮した道路交通環境の整備             <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道、県道における防災事業等の導入要請活動と同時に、長期改良工事や災害等による通行止めに対応できる道路網の整備に取り組みます。</li> <li>・危険箇所対策として総合的かつ効率的な判断による道路改良を進め、利用者が常時安心して通行できる災害に強い道路整備を進めます。</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路網整備と改良の促進による、災害に強く安定した道路環境の整備。</li> </ul>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		1年のうち落石等がなく通行可能な日が100%であること。	落石等がなく通行可能であった日÷365日×100	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を行う。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>法面防災舗装工事を実施することで、利用者が安心安全に走行できる路線となり地域活性化に寄与できます。</p> <p>&lt;評価&gt;</p> <p>本事業により年10数回発生していた落石が抑制され、安心安全な交通が確保できました。また、道路管理等に要する費用の削減を図ることができました。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	当該路線において法面防災工 事を行った面積	活動実績	m <sup>2</sup>	305		
		活動見込	m <sup>2</sup>	225		
		達成度	%	135		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	14,168,000					
交付金充当額	12,800,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	12,800,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	法面防災・舗装工事の施工	請負	(株)金田組 (天龍村)	14,168,000		
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（天龍村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	林道小河内川線<一般> 改良工事	長野県 天龍村	8,000,000	8,000,000	11,000,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（天龍村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道小河内川線<一般>改良工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長野県 天龍村				
交付金事業実施場所		長野県 下伊那郡 天龍村 平岡 洞久保				
交付金事業の概要		改良・舗装 L=315m、W=3.0m 擁壁工19.5㎡ AS舗装975.2㎡ CON舗装113.7㎡ 区画線568.6m				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>&lt;主要政策・施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第6次天龍村総合計画（令和3年度～令和12年度）</li> <li>第3部 基本計画 第3章 今ある地域資源を活かした産業振興</li> <li>2 森林資源の有効活用を図る林業振興</li> <li>主な取組（3）生産基盤・経営基盤の強化と有効活用</li> <li>森林の整備や管理をするうえで林道（作業道、作業路を含む）は重要な生産基盤であるため、現地の状況にあわせ整備を進めます。また木材流通が広域化する中、生産性の高い森林の路網については、搬出される木材の大量運搬等に対応できる改良・整備を推進します。</li> </ul> <p>&lt;目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路網整備と改良の促進による、災害に強く安定した道路環境の整備。</li> </ul>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		維持管理費の削減	維持管理費の年平均額を30%削減	成果実績	%	
				目標値	%	30
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を行う。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>本事業を実施することにより、利用者が安心安全に走行できる路線となり、地域の活性化に寄与できます。</p> <p>&lt;評価&gt;</p> <p>本事業により年間4～5回実施していた路面整備等の維持管理費が削減でき、利用者の安全も確保できます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	当該路線において改良・舗装 を行った延長	活動実績	m	316		
		活動見込	m	315		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	11,000,000					
交付金充当額	8,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	8,000,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	改良工事	請負	(株)南建設天龍営業所(天龍村)	11,000,000		
交付金事業の担当課室	地域振興課					
交付金事業の評価課室	地域振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（南相木村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道下村線<2>道路改良工事	南相木村	8,129,000	8,129,000	11,583,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（南相木村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道下村線<2>道路改良工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南相木村					
交付金事業実施場所		南相木村 字下祝田					
交付金事業の概要		狭隘部があるため通行に支障を来している村道下村線の道路改良工事を施工する。 工事概要 道路改良工 L=88.5m ブロック積工 A=73.6㎡ 舗装工 A=368.7㎡					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第6次総合計画（前期基本計画）令和3年度から令和7年度 前期基本計画 第2章 基本施策 第3節 安全・快適な住環境の村づくり （5）道路・交通網 ①主要道路の整備促進 ②橋梁長寿命化の推進 ③道路における災害の迅速な対応 ④分かりやすい案内板の設置 【目標】村道の維持・管理業務を実施することにより、地域住民の安全な通行を確保・事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図り、交通事故0件、苦情件数0件を目指します。					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和7年度			
事業期間の設定理由		第6次総合計画（前期基本計画）の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		交通事故0件及び苦情0件	交通事故件数及び苦情件数	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		今回の事業の成果を図るため、事業実施後早期に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金事業により、通行の支障改善と安全性の確保ができました。現在まで交通事故件数及び苦情件数は0件でした。今後も継続して、交通事故及び苦情件数0件を維持できるように適切な管理を実施していきます。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	道路改良等	活動実績	m <sup>2</sup>	459.4		
		活動見込	m <sup>2</sup>	459.4		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	11,583,000					
交付金充当額	8,129,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	8,129,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	村道下村線<2>道路改良工事	指名競争	株式会社新津組(小海町)	11,583,000		
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（南木曾町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	町道富貴畑線<2> 舗装修繕工事	南木曾町	14,000,000	14,000,000	15,433,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（南木曾町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道富貴畑線<2>舗装修繕工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南木曾町				
交付金事業実施場所	木曾郡 南木曾町 吾妻					
交付金事業の概要	舗装工L=389m、A=1,810㎡ 小型水路工L=110m					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	南木曾町総合計画 町道の改良整備の促進 児童、生徒、老人等の交通弱者が、安全に利用できる道路環境に努め、更に日常生活の利便性を高めるため、住民の理解と協力を得ながら町道の 신설・改良、舗装修繕など計画的に整備を進めます。町道目標改良率61%					
事業開始年度	令和4年度	事業終了年度	令和4年度			
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	交付金を活用し範囲の広い打ち替え工事を行うことで、交通環境が改善され、住民生活の利便性が向上する	工事後の舗装及び水路の破損等による事故発生件数と住民からの要望苦情件数を0件に抑えることを目標とする。	成果実績	件	0	
			目標値	件	0	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	PDCAサイクルを回すために毎年度事業評価を行う必要があるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	交通環境が改善されたことにより、住民生活の利便性が向上し事故発生件数と要望苦情件数を0に抑えられています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	施工延長	活動実績	m	389		
		活動見込	m	389		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考
総事業費	15,433,000			
交付金充当額	14,000,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	14,000,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	道路工事、水路工事	指名競争入札	世紀東急工業(株) (南木曾町)	15,433,000
交付金事業の担当課室	建設環境課			
交付金事業の評価課室	建設環境課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（売木村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	令和4年度 電源立地地域 対策交付金事業【薬注設 備更新工事】	売木村	4,400,000	4,400,000	4,400,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和4年度)

(売木村)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	令和4年度 電源立地地域対策交付金事業【薬注設備更新工事】				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		売木村				
交付金事業実施場所		売木村岩倉地区 他1件				
交付金事業の概要		薬注設備更新 苛性ソーダ注入設備一式、苛性ソーダ貯留槽1台、次亜塩素素注入設備2台				
交付金事業に関する市町村 の主要政策・施策とその目標		本事業交付金を充当して薬注設備の更新を実施することで、適切な浄水処理が図れ、悪天により原水に濁りがでてきても更新前より濁度を抑えて、飲水として各戸に配水供給ができ、消毒として打たれる次亜塩素素も原水の流動変動に伴い、最適な量を注入し、水質の改善が期待でき、住民の福祉向上に繋がります。				
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	安定した配水 供給	原水の濁りに よる配水供給 の停止日数0日	成果実績	日	0	
			目標値	日	0	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	単年度計画の為					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	苛性ソーダ注入機が更新されたことにより、pH値が中性を保ち、濁りや汚れを抑える薬品の効目が向上し浄水濁度計測値も下がりました。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度
	薬注設備更新台数		活動実績	台	6	
			活動見込	台	6	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費		4,400,000				
交付金充当額		4,400,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,400,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
設備更新		指名競争入札		(株) マナテック (飯田市)		4,400,000
交付金事業の担当課室		産業課				
交付金事業の評価課室		産業課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	特別養護老人ホーム遠山荘電話設備改修工事	飯田市	4,620,000	4,620,000	6,050,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	特別養護老人ホーム遠山荘電話設備改修工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市					
交付金事業実施場所		飯田市南信濃和田					
交付金事業の概要		<p>特別養護老人ホーム遠山荘の電話設備を更新します。老朽化している電話設備主装置及び各種機器の更新を図ることで、介護業務に係る各種情報の一元化を実現します。ITを活用した業務効率化を図り入所者へのサービス向上とともに職員の業務負担を軽減することにより、慢性的な人員不足を補い、提供するサービスの質の維持に努めます。</p> <p>電話主装置1台、多機能電話16台、スマートフォン10台、ドアフォン3台、無線LANアクセスポイント12台</p>					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 高齢者福祉計画・介護保険事業計画（令和3年度～令和5年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の実情にあったサービスの充実</li> </ul> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で安心して暮らしていただけるためのサービスの充実</li> </ul>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		施設入所者40人	施設入所者	成果実績	人	44	
				目標値	人	40	
				達成度	%	110	
		評価年度の設定理由					
		単年度事業のため、年度内に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、電話設備を更新しました。次年度以降も整備した電話設備を活用して、入所者の安心・安全な暮らしとサービス向上に努めます。							

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	なし					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	機器更新により通信機能が 安定化する施設数	活動実績	施設	1		
		活動見込	施設	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	6,050,000					
交付金充当額	4,620,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,620,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	特別養護老人ホーム遠山荘電話設備改修工事	一般競争入札	丸登電業(株)飯田支店(飯田市)	6,050,000		
交付金事業の担当課室	飯田市健康福祉部長寿支援課					
交付金事業の評価課室	飯田市健康福祉部長寿支援課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	市道1-8号飯田下山線< 1 >道路舗装修繕工事	飯田市	8,613,000	8,613,000	13,244,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道1-8号飯田下山線<1>道路舗装修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市		
交付金事業実施場所		飯田市 松尾 常盤台		
交付金事業の概要		<p>舗装修繕工 L=190m A=1, 200m2                      当該路線は、国道153号飯田バイパスと市街地を結ぶ重要路線であり、地域の生活路線道路としても使用されています。交通量が多いことから、道路の損耗が激しく、わだちやひび割れ、ポットホールが多発しており、安全な走行にも支障を来しているため、電源立地地域対策交付金を活用し、舗装修繕を実施しています。</p>		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p>飯田市舗装長寿命化修繕計画（抜粋）</p> <p>1.1 目的                      飯田市における舗装の状態を把握し、データによる優先順位付けを行うことで、計画的な舗装修繕の実施により目標とする管理水準の維持を図る。また、修繕データを継続的に蓄積することで、劣化予測を可能とし、計画的な工事発注や適切な工法選定による予算の平準化を図る。</p> <p>1.4 評価項目（MCI）について                      飯田市舗装長寿命化修繕計画策定にあたり、複数の路面性状データを組み合わせた総合指標である『MCI（舗装の維持管理指標）』を用いる。</p> <p>目標値                      A路線：平均MCI 4.5以上                      全体：平均MCI 3.5以上                      ※A路線：飯田市指定緊急輸送路（第3次緊急輸送路）（実施区間が該当）</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				
成果目標		成果指標	単位	評価年度
実施路線の平均MCI4.5以上		平均予測MCI	成果実績	令和4年度
			目標値	8.3
			達成度	4.5以上
			%	100

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	翌年度事業実施前に事業改善を図るため年度内に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により当該路線1,200m <sup>2</sup> の舗装修繕を行いことができ、安全に交通できる路線の割合を延ばすことができました。MC I を用いた舗装状況の把握は修繕すべき箇所を判断する際、大いに役立ちますが、毎年データ更新していくことでさらに適切な修繕箇所を時間を考慮したサイクルを構築できるようになります。次年度に向けてデータを更新しより効率的な舗装修繕の実施を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
	舗装修繕実施路線延長		活動実績	m	190	180	220
			活動見込	m	190	180	200
			達成度	%	100	100	110
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和3年度	令和2年度	備考			
総事業費	13,244,000	17,765,000	13,574,000				
交付金充当額	8,613,000	15,643,000	13,274,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	8,613,000	15,643,000	13,274,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路舗装修繕工事		一般競争入札		小木曾建設 株式会社（飯田市）		13,244,000	
交付金事業の担当課室	維持管理課						
交付金事業の評価課室	維持管理課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	飯田市南信濃地域交流センター電話設備更新事業	飯田市	1,460,000	1,460,000	1,670,900

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	飯田市南信濃地域交流センター電話設備更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市		
交付金事業実施場所		飯田市南信濃和田		
交付金事業の概要		<p>飯田市南信濃地域交流センターの電話設備を更新します。老朽化している電話設備主装置及び各種機器の更新を図ることで、平常時はもとより、有事の際にも迅速な対応が可能となる通信環境を整備します。市民による多様な交流活動、地域自治活動及び社会教育活動を促進し、地域の活性化と住民福祉の向上に資する施設を維持するとともに、防災拠点施設の機能を備えます。</p> <p>電話主装置（主装置スタンド、バッテリー等）一式、電話器30台、停電ユニット5台を設置</p>		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>いいだ未来デザイン2028・分野別計画 飯田市過疎地域持続的発展計画                      （6）地域の持続的発展のための基本目標                      定住人口の目標 令和7年度（2025年度）（R8.3.31）                      上村・南信濃地区の人口 推計：1,313人、目標：1,350人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の持続的発展の基本計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民が誇りと愛着を持って住み続ける地域づくり</li> <li>・地域の魅力と資源を活かして交流を促進し、関係人口を増やす地域づくり</li> <li>・地域外からの移住者を増やし、ともに未来を拓く地域づくり</li> </ul> </li> <li>●飯田市公共施設マネジメント基本方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の長寿強化（インフラ設備の更新）</li> </ul> </li> </ul> <p>飯田市南信濃地域交流センターの機能維持・向上のため、老朽化した電話整備更新工事を実施する。本施設は、住民や交流人口の拡大、移住定住策の推進に必要な施設であり、防災拠点施設でもあることから、今回の施設整備が重要な位置づけとなっています。</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	令和3年度実績 の施設利用者数 を維持する。	施設利用者数	成果実績	人	4,877		
			目標値	人	5,500		
			達成度	%	88.7		
	評価年度の設定理由						
	事業期間ごとに事業の評価するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した飯田市南信濃地域交流センターの電話設備の更新工事を実施したことにより、施設の機能維持、向上につながりました。また、近年の自然災害の大規模化、多発的発生により、山間地に住む住民の安心安全を確保するための施設基盤強化につながりました。</li> <li>・目標値である施設利用者数に成果実績が伴わなかった主な理由としては、地区人口の高齢化による施設利用者数の減少が考えられます。また、新型コロナまん延による利用者の減も相まったものと思われます。</li> <li>・引き続き、地域交流センターの利用促進に住民と都市部等の交流人口の拡大、移住定住策を推進する施設として更なる活用を図ります。</li> </ul>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度	
	機器更新により通信機能が 安定化する施設数	活動実績	施設	1			
		活動見込	施設	1			
		達成度	%	100			
	電話設備主装置の更新	活動実績	台	1			
		活動見込	台	1			
		達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	1,670,900						
交付金充当額	1,460,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	1,460,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
電話設備更新工事		随意契約		サスナカ通信工業㈱飯田営業所（飯田市）		1,060,400	
電話機器購入工事		随意契約		サスナカ通信工業㈱飯田営業所（飯田市）		610,500	
計						1,670,900	
交付金事業の担当課室	飯田市市民協働環境部地域自治振興課南信濃自治振興センター						
交付金事業の評価課室	飯田市市民協働環境部地域自治振興課南信濃自治振興センター						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	上村デイサービスセン ター送迎用軽自動車購入 事業	飯田市	1,211,000	1,211,000	1,251,950

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	上村デイサービスセンター送迎用軽自動車購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市				
交付金事業実施場所		飯田市上村				
交付金事業の概要		上村デイサービスセンターで使用する送迎車両の整備 福祉車両（助手席シート昇降車、軽乗用自動車、4WD）の購入、1台				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 高齢者福祉計画・介護保険事業計画（令和3年度～令和5年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施策3 地域の実情にあったサービスの充実</li> </ul> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標2 地域で安心して暮らしていただけるためのサービスの充実</li> <li>・上村デイサービス運営事業 通所介護利用者 5,000人</li> </ul>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		通所介護利用者 4,500人	人数	成果実績	人	4,936
				目標値	人	4,500
				達成度	%	109.7
		評価年度の設定理由				
		翌年度事業実施前に事業改善を図るため年度内に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により、上村デイサービスセンターの送迎車両を整備しました。次年度以降も整備した送迎車両を活用して、地域の高齢者を安全に送迎し、介護サービスを利用して健やかに暮らせるまちづくりを進めていきます。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	送迎用車両の整備		活動実績	台	1	
			活動見込	台	1	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	1,251,950					
交付金充当額	1,211,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	1,211,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
上村デイサービスセンター送迎車両の購入		指名競争入札		ロータリー自動車株式会社（飯田市）		1,251,950
交付金事業の担当課室	飯田市健康福祉部長寿支援課					
交付金事業の評価課室	飯田市健康福祉部長寿支援課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	上村福祉企業センタートイレ水洗化事業	飯田市	3,930,000	3,930,000	4,400,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	上村福祉企業センタートイレ水洗化事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市				
交付金事業実施場所		飯田市上村				
交付金事業の概要		<p>上村福祉企業センターのトイレ設備の水洗化。                  飯田市は、人口の減少及び高齢化率の上昇の中で、誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくりを目指し、福祉事業を展開しています。                  授産施設である福祉企業センターでは、障がい、就労能力不足、心の問題などで一般の職場で働くことが困難な人に、通所利用による就労の場を提供しています。                  山間部に位置し、地理的制約のある飯田市上村在住の授産施設利用者が、トイレの水洗化及び洋式化によって安全安心に施設が利用でき、地域に住み続け、働き続けることができるまちづくりを進めます。                  男子便所小便器1台、男子便所大便器、女子便所大便器合計3台、身障者便所大便器1台、合併浄化槽1機設置</p>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p><b>【主要政策・施策】</b>                  第6期飯田市障がい福祉計画（令和3年度～令和5年度）                  [基本理念] 安心して暮らせる地域づくり                  [行政評価] 福祉企業センター管理運営事業</p> <p><b>【目標】</b>                  ○ 年間実利用者数 70人                  ○ 年間受託収入額 24,553円/人</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		トイレ設備水洗化後の施設利用者数	利用者数	成果実績	人	83
				目標値	人	70
				達成度	%	118.6
		評価年度の設定理由				
		令和4年度施設利用者成果指標とするため、令和4年度に評価を実施する。				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本交付金の活用により、上村福祉企業センターのトイレ水洗化を行いました。  授産施設である福祉企業センターでは、障がい、就労能力不足、心の問題などで一般の職場で働くことが困難な  人に、通所利用による就労の場を提供しています。  トイレの水洗化及び洋式化により、利用者にとって安全安心な就労環境の整備を進めていきます。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	無					
	活動指標		単位	令和4年度	年度	
	設備の水洗化	活動実績	基	1		
		活動見込	基	1		
		達成度	%	100		
	活動指標		単位	令和4年度	年度	
	設備の洋式化数	活動実績	基	5		
活動見込		基	5			
達成度		%	100			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,400,000					
交付金充当額	3,930,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,930,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額	
トイレ水洗化工事		一般競争入札		(株)近藤工務店 (飯田市)	4,400,000	
交付金事業の担当課室	飯田市健康福祉部福祉課					
交付金事業の評価課室	飯田市健康福祉部福祉課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	遠山森林鉄道改修事業	飯田市	1,020,000	1,020,000	1,276,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	遠山森林鉄道改修事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市			
交付金事業実施場所		飯田市上村 しらびそ高原			
交付金事業の概要		<p>鉄道車両を展示する遠山森林鉄道は、かつて南アルプスの国有林からの木材搬出を担い、地域経済にとって重要な役割を果たしていました。昭和43年に廃止後も、遠山郷の豊かな森林資源を今に伝える林業遺産であり、車両展示や軌道敷跡の登山道利用などに活用されている観光資源です。飯田市の観光の拠点の一つであるしらびそ高原には、鉄道車両を展示していますが、標高約2,000mの厳しい環境下のため老朽化が顕著となっています。森林鉄道展示車両を復元改修することで、来訪者が安全安心に見学できる、周辺の景観に合った魅力ある観光拠点として適切な維持管理を行います。</p> <p>①機関室工事 ②運搬台車工事 ③機関室・運搬台車接続工事 各一式</p>			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p><b>【主要政策・施策】</b>          いいだ未来デザイン2028（飯田市総合計画） 平成29（2017年）～令和10年度（2028年）          いいだ未来デザイン2028戦略計画【2021（令和3）年度】          基本目標1 稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる          戦略⑥ 経済効果を生む観光産業の推進          (3)下栗の里、しらびそ高原、道の駅遠山郷を拠点として、南アルプスの「エコ登山」など新たな魅力づくりによる誘客を進め、来訪者の消費を促し、観光産業への従事者を増やすなど、観光を切り口とした地域振興を進めます。</p> <p><b>【目標】</b>          ・遠山郷の観光入込客数 令和6年度に113,000人          ・飯田市上村しらびそ高原施設宿泊者数          令和3年度 実績 1,987泊          令和4年度 目標 3,100泊          令和5年度 目標 3,500泊</p>			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由					
	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	3,500	しらびそ高原施設利用者数	成果実績	人	3,526
			目標値	人	3,500
			達成度	%	100.74

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	いいだ未来デザイン2028戦略計画【2022（令和4）年度】の評価時期に合わせ実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	飯田市上村のしらびそ高原は、飯田市の観光拠点の一つとして遠山郷観光振興ビジョン・戦略計画（令和4年5月策定）に位置づけられています。その拠点に設置されている遠山森林鉄道の車両は、遠山郷の豊かな森林資源を今に伝える林業遺産であり、車両展示や軌道敷跡の登山道利用などに活用されている観光資源です。森林鉄道展示車両が復元改修されたことにより、来訪者が安全安心に見学でき、周辺の景観に合った魅力ある観光の拠点として観光を切り口とした地域振興に大いに貢献することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	無					
	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	復元改修を行う対象物	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
達成度		%	100			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	1,276,000					
交付金充当額	1,020,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	1,020,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		
遠山森林鉄道展示用車両の復元改修		随意契約		山崎建設株式会社（飯田市）		
契約金額		1,276,000				
交付金事業の担当課室	飯田市産業経済部遠山郷観光振興室					
交付金事業の評価課室	飯田市産業経済部遠山郷観光振興室					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（阿智村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	阿智村	7,251,000	7,251,000	11,425,900

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 ( 4 年度)

(阿智村)

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿智村					
交付金事業実施場所		阿智村春日ほか4か所					
交付金事業の概要		持続可能な村づくりに向け、安全かつ効果的に児童福祉の向上を図っていくために、保育所運営費の職員16名分(保育士15名、栄養士1名、1~3ヶ月)の給料に交付金を充当し、活用します。(9月~11月)					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】阿智村第6次総合計画(平成30年度~令和9年度)</p> <p>基本目標2 教育・文化・地域愛</p> <p>2-3 子供が健やかに育つ保育園</p> <p>(6) 保育園体制のあり方を研究します。</p> <p>・延長保育、未満児保育の要望に対応できる職員数を確保します。</p> <p>【目標】延長保育実施園数 5園(令和4年度)</p> <p>未満児保育実施園数 5園(令和4年度)</p>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		延長保育及び未満児保育対応可能園数5園	延長保育及び未満児保育の対応可能園数	成果実績	園	5	
				目標値	園	5	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPCDAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度中に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、今年度新たに2名の正規職員を採用しました。未満児保育においては、特に利用希望が増加している0歳児の受入体制を確保することができました。また、延長保育についても前年度同様の安定的な人員確保ができました。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		正規保育士、栄養士の雇用量(雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	57	36	45
			活動見込	人月	57	36	48
			達成度	%	100	100	93.8

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	13,957,100	9,238,800	11,425,900	令和3年度のみ2か月分
交付金充当額	7,200,000	7,248,000	7,251,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	7,200,000	7,248,000	7,251,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育園職員人件費	雇用	保育士15名、栄養士1名	11,425,900
交付金事業の担当課室	保育園			
交付金事業の評価課室	保育園			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（阿南町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育園運営事業	阿南町	13,584,000	13,584,000	14,921,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（阿南町）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	保育園運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿南町			
交付金事業実施場所	阿南町西條 他3箇所				
交付金事業の概要	保育士人件費基本給7名9カ月				
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 阿南町総合戦略 基本目標3 若者を地域で育てるまちづくり 基本方針2 子育て環境を整備し、すべての子どもが健やかに成長できる、子育てしやすいまちづくりを目指します。</p> <p>【目標】 子育て支援事業計画策定に基づく事前調査の回答項目、「子育てについて不安に感じている」割合 現状値 90.0%（令和元年度） → 目標値 45.0%以下（令和6年度）</p>				
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和6年度		
事業期間の設定理由	子育て支援事業計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度
	「子育てについて不安に感じている」割合が45%以下	「子育てについて不安に感じている」割合	成果実績	%	
			目標値	%	45%以下
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	令和6年度にニーズ調査を行い、令和7年度に検証を行う予定				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	<p>機 関 名：阿南町総合検証委員会 構 成 員：阿南町議会、飯田信用金庫、阿南町郵便局、みなみ信州農協、学校法人愛知大学、 県立阿南高等学校、飯伊森林組合、町工業振興協議会、社会福祉法人サンあなん、 P T A保護者会等の産官学労金等で構成 評価内容：阿南町総合戦略（令和2年度～令和6年度）に掲げた重点指標について、毎年前年度の実績についての検証結果を報告し、評価を受けています。</p>				
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
有					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用人数	活動実績	人	10	7	7
		活動見込	人	10	7	7
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	14,873,200	14,168,300	14,921,000			
交付金充当額	13,225,000	13,599,000	13,584,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	13,225,000	13,599,000	13,584,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	人件費	雇用	保育士7名	14,921,000		
交付金事業の担当課室	教育委員会					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（安曇野市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	安曇野市	10,935,000	10,935,000	総事業費 11,512,200

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（安曇野市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安曇野市				
交付金事業実施場所		安曇野市豊科 他2箇所				
交付金事業の概要		保育士人件費（3か所、13名、3カ月分）				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次総合計画前期基本計画（平成30年度～令和4年度）に基づき、出産・子育て支援の充実を図るため、電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>基本目標1 いきいきと健康に暮らせるまち 3 安心して暮らせるまち</p> <p>2) 出産・子育て支援の充実 安心して妊娠・出産ができ、地域で子どもが大切にされ、子育てに喜びを感じることができる環境を整えます。</p> <p>目標：恵まれた自然環境を活かし、子育て家庭のニーズに応じた支援をさらに充実させることで、子育てに喜びを感じ、子どもの笑顔があふれるまちづくりに取り組みます。</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		第2次総合計画前期基本計画の策定期間				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	保育士の確保率100%以上	保育士の確保率： 保育士の確保数÷ 配置基準上必要な 保育士数×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	第2次総合計画前期基本計画の評価と同一時期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	3保育所の保育士人件費（保育士13名）3カ月分を確保することができました。次年度に向けては、3歳未満時保育の増加への対応や保育に特別な支援が必要となる子どもへの対応等、多様化する保育ニーズに即した実施体制の整備に努めるとともに、安定的な保育所運営を引き続き行い、保育所サービスの充実を図ります。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間 （月））	活動実績	人月	42	45	39
		活動見込	人月	42	45	39
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		12,203,100	12,152,100	11,512,200		
交付金充当額		10,651,000	10,948,000	10,935,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		10,651,000	10,948,000	10,935,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士人件費		雇用		保育士13名		11,512,200
交付金事業の担当課室		教育部 こども園幼稚園課				
交付金事業の評価課室		政策部 政策経営課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（伊那市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育園運営事業	伊那市	10,422,000	10,422,000	13,316,400

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（伊那市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育園運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊那市				
交付金事業実施場所		伊那市西町 他2箇所				
交付金事業の概要		保育士人件費基本給6名の6ヵ月分				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		伊那市では、深刻な少子・高齢化や人口減少に歯止めをかけるため、少子化対策の一環として、子育て環境の充実に力を注いでおり、そのために保育園の安定した運営を確保します。 【目標】 保育園の安定した運営を確保することにより待機児童0の状態を維持し続けます。				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	経常的な事業であるため、当該年度の実績で評価を行います。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	当事業により保育園の安定した運営を確保することで、地域における福祉サービスの充実を通じた地域活性化を図ることができました。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
なし						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度
	給与への充当 36ヵ月分（6人×6ヶ月）		活動実績	人月	36	
			活動見込	人月	36	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費		13,316,400				
交付金充当額		10,422,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		10,422,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		
保育所職員人件費		雇用		保育士6名		
				契約金額		
				13,316,400		
交付金事業の担当課室		保健福祉部子育て支援課				
交付金事業の評価課室		保健福祉部子育て支援課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（栄村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	栄村	15,892,000	15,892,000	18,402,182

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（栄村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		栄村				
交付金事業実施場所		栄村大字北信				
交付金事業の概要		保育所保育士6名（5名8ヶ月、1名1ヶ月分）及び栄養士兼調理職員1名（8ヶ月）の人件費基本給及び12月期末手当。 栄村は、第6次総合振興計画に基づき、地域ぐるみで子育てを支援していく仕組みや保育サービスの充実などの環境づくりに力を注いでいます。電源立地地域対策交付金を活用し、「保育料の軽減」や「保育士の充実」等、保育サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第6次総合振興計画（平成29年度～令和8年度） 後期基本計画 第5章 豊かな心を育む村づくり 第1節 子どもを育む ・子どもたちの多様な価値観に対応する「総合力」を育むとともに、 保育園・小学校・中学校へと切れ目なく繋いでいく教育体制の研究 ・命の大切さや環境問題等、様々な課題解決に向けて、身近なところから総合的に取り組む学習を推進 ・保育士や学童クラブ等指導員の適切な人員確保と内容の充実を図り、子どもたちが主体的に遊び学び合う環境づくりを進めます。  目標： 要保育児の入所率 100%（令和4年度） *要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度		
事業期間の設定理由		第6次総合振興計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施。				
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、保育士（6名）および調理員（1名）を確保することができました。 保護者からは、園児一人一人をしっかりと見てもらえる保育体制と食育の充実を望む声が多くあることから、来年度以降も保育士及び調理員を確保し、目の行き届いた保育と健康な食生活等保育サービスの充実を図っていきます。						

評価に係る第三者機関等の活用の有無							
なし							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績		人月	44	48	49
		活動見込		人月	48	50	56
		達成度		%	91.7	96.6	87.5
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	17,669,808	17,252,792	18,402,182				
交付金充当額	14,545,000	15,875,000	15,892,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	14,545,000	15,875,000	15,892,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	保育士・調理員人件費	雇用		保育士6名・調理士1名		18,402,182	
交付金事業の担当課室	教育委員会						
交付金事業の評価課室	総務課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	王滝村保育所運営事業	王滝村	5,888,000	5,888,000	総事業費 7,264,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	地域活性化措置	王滝村保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村				
交付金事業実施場所		長野県木曾郡王滝村				
交付金事業の概要		<p>王滝村保育所の保育士人件費3名8ヶ月分                  王滝村は、第5次王滝村長期振興計画に基づき、安心して子育てができる地域社会づくりの推進に向け、保育サービスの充実に努めるとともに子育て世代への支援事業の充実に図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、延長保育や土曜保育等の保育サービスのさらなる充実に努めています。</p>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度）                  基本目標2 未来に輝く心ゆたかな人づくり                  2-1 安心して子育てができる地域社会                  ○基本方針                  子育て世代が孤独や不安を抱えながらの育児に陥ることなく、安心して心身共に健やかに過ごすことができるように、地域で支援していきます。                  ○具体的施策                  (1) 安心して産み育てる子育て支援環境・支援強化                  (2) 地域と連携した子育て支援の促進                  (3) 将来の王滝を担う人材の育成及び支援                  (4) 校外学習塾「おうたき寺子屋」の運営                  (5) ふるさと資産の継承や担い手の育成                  ○目標                  一時預かり体制整備 2か所（令和7年度）</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和7年度		
事業期間の設定理由		第5次王滝村総合計画の終期まで				
		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		要保育時の 入所率	入所者人数÷ 入所対象者人 口×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
評価年度の設定理由						
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施						

交付金事業の成果目標 及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本交付金の活用により、住民負担増に頼ることなく王滝村保育所の保育士3名8ヶ月分の人件費を確保することができました。また、事業期間中（5月～12月）において、充実した保育及び希望保育、延長保育（早期・夕方）を実施しました。共働き家族や自営業の家族など個々の希望に応じた保育サービスの提供が進んでいます。引き続き、多様化する保育ニーズに対応したサービスを一層充実していくとともに、地域住民や近隣保育園との交流事業など「特色ある保育所づくり」に引き続き取り組んでいきます。</p> <p>○5月～12月の実績 希望保育園児数（延べ54人） 延長保育園児数（延べ355人）</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 (雇用人数×雇用期間(月))	活動実績	人・月	27	27	24
		活動見込	人・月	27	27	24
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	11,725,857	12,232,338	7,264,000			
交付金充当額	11,000,000	10,327,000	5,888,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,000,000	10,327,000	5,888,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士の雇用		雇用		保育士3名		7,264,000
交付金事業の担当課室	教育委員会					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保健センター運営事業	王滝村	1,450,000	1,450,000	総事業費 1,734,265

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	地域活性化措置	保健センター運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村		
交付金事業実施場所		長野県木曾郡王滝村		
交付金事業の概要		<p>王滝村保健センターの管理栄養士1名の人件費8ヶ月分                  王滝村では第5次長期振興計画に基づき、人口減少が進む村において子供から高齢者まで継続した健康づくりを図り活力ある村を維持するため、電源立地地域交付金を活用し健康教室や相談事業等を実施しています。</p>		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度）                  基本目標3 支え合い、元気でいきいきと暮らせる村づくり                  3-1健康づくりの推進                  ○基本方針                  住み慣れた地域で「まめ」に暮らすことができるよう、村民一人ひとりの健康に対する意思啓発を進めるとともに、村民同士のつながりを維持し、心身共に健やかに暮らすための健康づくりに積極的に取り組める環境づくりを構築します。                  ○具体的施策                  (1) 各種健（検）診の推進と受診率の向上                  (2) 健康相談・こころの相談の推進                  (3) 健康診査の結果に基づき専門職の面談等による保健指導や、必要に応じて各家庭を訪問し、生活環境に応じた健康づくりのための支援を推進                  (4) 健康づくり教室の推進                  (5) ふるさと資産の継承や担い手の育成                  ○目標                  サービスに必要な専門職員確保 5人（令和7年度）                  各種教室、社会参加活動の参加率 33.0%（令和7年度）</p>		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和7年度
事業期間の設定理由		第5次王滝村総合計画の終期まで		
		成果目標	成果指標	単位
		特定健診受診率	特定健診受診者÷受診対象者×100	評価年度
			成果実績	36.9
			目標値	60（令和7年度までに）
			達成度	61

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>本交付金の活用により、住民負担増に頼ることなく王滝村保健センターの管理栄養士1名8ヶ月分の人件費を確保することができました。事業期間中（5月～12月）において、特定健診や健康教室、妊婦乳児健診、相談事業を実施しました。</p> <p>少子高齢化が進むなか、生活習慣病やストレスによる病気や疾病で認知や介護とならないためにも、こころと身体を良好な状態を保つことができました。引き続き年齢層にあった食と健康の管理をしていき、一人ひとりの健康寿命の延伸をはかり、活力ある村を維持していきます。</p> <p>○5月～12月の実績          特定健診（2回、延べ34人）          健康教室（8回、延べ56人）          妊婦・乳幼児健診（6回、延べ7人）          相談事業（15回、延べ33人）</p>						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	管理栄養士の雇用量 (雇用人数×雇用期間(月))		活動実績	人・月	8	9	8
			活動見込	人・月	8	9	8
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	2,615,000	2,985,774	1,734,265				
交付金充当額	2,441,000	2,550,000	1,450,000				
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	2,441,000	2,550,000	1,450,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
管理栄養士の雇用		雇用		管理栄養士1名		1,734,265	
交付金事業の担当課室	福祉健康課						
交付金事業の評価課室	総務課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（下條村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	下條村	4,412,000	4,412,000	4,414,400 （総事業 費）

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（下條村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		下條村					
交付金事業実施場所	下條村陽阜						
交付金事業の概要	保育士7名分給与2か月分						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	第6次 下條村総合計画（令和2年度～11年度）内の、第4節 児童福祉の充実 1項子育て支援の充実、特別保育等、多様化する保育ニーズに対応した保育の充実を目指します。 目標：要保育者入所率100% *要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100						
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和11年度				
事業期間の設定理由	第6次下條村総合計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	要保育者入所率100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、当村保育所の保育士7名を確保し、2ヶ月分の人件費を確保することができました。多様化する幼児への対応が求められることから、引き続き保育士の確保に努め、保育を必要とする家庭に周知し、充実した保育サービスの提供を行って参ります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 雇用人数(人)×雇用期間(月)	活動実績	人月	22	22	14	
		活動見込	人月	22	22	14	
		達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	5,164,000	5,890,800	4,414,400				
交付金充当額	4,400,000	4,413,000	4,412,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,413,000	4,412,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士人件費		雇用		保育士7名		4,414,400	
交付金事業の担当課室	総務課						
交付金事業の評価課室	総務課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（茅野市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯管理運営事業	茅野市	4,400,000	4,400,000	4,714,333

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（茅野市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		茅野市				
交付金事業実施場所		茅野市米沢				
交付金事業の概要		茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯管理運営委託料 4か月分 第5次総合計画の分野別計画である第3次福祉21ビーンズプランに基づき、お互いに支え合い、その人らしく暮らせるまちづくりを実現するため、電源立地地域対策交付金を活用し、福祉サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【政策】第5次茅野市総合計画(平成30年度～令和9年度) 基本政策1：「お互いに支えあい、その人らしく暮らせるまちづくり」 第3次福祉21ビーンズプラン(平成30年度～令和9年度) 第6期茅野市高齢者保健福祉計画 施策3：「高齢者の社会参加と福祉的予防の推進」</p> <p>【目標】茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯の利用人数 65,300人(令和4年度)</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		市民アンケートにおける高齢者福祉の充実の満足度上昇	高齢者保健福祉の充実や認知症対策の充実	成果実績	点	
				目標値	点	3.3
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>茅野市では、年々高齢化率が増加し、老々介護や認知症高齢者の増加などの多くの課題があり、高齢者の介護予防や認知症予防は重要な事業となっています。茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯は、介護予防に資する講座や介護予防に係る情報提供など、介護予防事業や福祉的予防の総合的な拠点と位置付けられた施設です。</p> <p>本年度も、本交付金の活用により当該施設を安定的に管理運営することができ、介護予防等の総合的な拠点の役割を果たすことができました。</p> <p>今後も、施設を安定的に管理運営することで、利用者の増加を図り、元気に過ごされている高齢者が現状を維持しながら生きがいを持って生活できる地域づくりを推進します。</p>				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	塩壺の湯の利用人数：21,766人 (年間目標65,300人÷12ヶ月×4ヶ月)	活動実績	人/月	20,410	20,237	20,185
		活動見込	人/月	21,766	21,766	21,766
		達成度	%	94	93	93
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		4,762,300	5,200,900	4,714,333		
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
施設の管理運営		指定管理		茅野市総合サービス株式会社（茅野市）		4,714,333
交付金事業の担当課室		健康福祉部 高齢者・保険課				
交付金事業の評価課室		健康福祉部 高齢者・保険課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

駒ヶ根市

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	駒ヶ根市	4,825,000	4,825,000	4,923,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

駒ヶ根市

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		駒ヶ根市					
交付金事業実施場所		駒ヶ根市東伊那					
交付金事業の概要		駒ヶ根市東伊那保育園の保育士人件費3名5～6ヶ月（2名6か月、1名5か月）。第5次総合計画に基づき、地域の特性を生かした保育がなされ、子どもたちが自然に親しみ、園と地域が相互に連携した園運営を行うため、電源立地地域対策交付金を活用し、特色ある保育等サービスの実践に努めています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p><b>【交付金事業に関する主要政策・施策】</b>          駒ヶ根第5次総合計画（令和4年度～令和8年度）          基本目標1 ひとつづくり          1 未来を担うひとつづくりを進めます          3 幼児期の健全育成の推進          （1）めざす姿          地域の特性を生かした保育がなされ、子どもたちが自然に親しみ、想像力や豊かな感性を身につけている。</p> <p><b>【目 標】</b>          ■信州型自然保育の認定・推進：全13園（令和8年度）          ※保育園10園、幼稚園3園</p>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和8年度			
事業期間の設定理由		第5次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		定員充足率 （前年度市内公立計）74%	定員充足率： 入園児数÷定員数×100	成果実績	%	69	
				目標値	%	74	
				達成度	%	93	
		評価年度の設定理由					
		毎年度進捗管理を行うため、事業実施年度に評価を実施					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金の活用により、当該保育所の保育士3名5～6ヶ月（2名6か月、1名5か月）の人件費を確保することができました。当該保育所の定員充足率は、成果目標である「前年度市内公立保育所の定員充足率」を5ポイント下回る結果となりました。これは、少子高齢化が進行し、市全体の入園児数が低下している中で、特に当該地域の入園児数が減少傾向であることが要因となります。次年度へ向けた対策としては、引き続き地域と連携した特色ある活動を実践し、中山間地域の恵まれた自然や歴史、文化を活かした保育メニュー充実させていくことで、入園児数の増加を図っていきます。</p>							

評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績		人月	18	18	17
		活動見込		人月	18	18	17
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	5,834,400	5,440,200	4,923,000				
交付金充当額	4,607,000	4,846,000	4,825,000				
うち文部科学省分	0	0	0				
うち経済産業省分	4,607,000	4,846,000	4,825,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	保育士人件費	雇用		保育士3名		4,923,000	
交付金事業の担当課室	教育委員会 子ども課						
交付金事業の評価課室	総務部 企画振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（御代田町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所サービス事業	御代田町	4,400,000	4,400,000	8,770,500

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（御代田町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所サービス事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		御代田町					
交付金事業実施場所		御代田町大字御代田					
交付金事業の概要		雪窓保育園職員 保育士人件費 11名 3か月分					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>主要政策・施策：第5次御代田町長期振興計画（平成28年度から令和7年度まで）                  第2章町民誰もが希望と安心の持てるまちをつくります                  第1節社会福祉の推進 第4項児童福祉の充実 ②保育サービスの充実                  ・保護者のライフスタイルの多様化から育児に悩むことがないよう、延長保育や休日保育、緊急一時保育等により、保育サービスの充実を図る必要がある。                  目標：近年移住者や未満児が増加傾向にあるなか、保育士不足が課題となっています。住民負担を増やすことなく、保育サービスの維持向上を実施し、住民福祉の向上を目指します。</p>					
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和7年度		
事業期間の設定理由		第5次御代田町長期振興計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	待機児童数0人	待機児童数	成果実績	人	0		
			目標値	人	0		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、住民負担を増やすことなく雪窓保育園職員人件費3ヵ月分を確保することができました。保育士不足が課題である当町にとって保育士の人数の維持または増加は保育士ひとりひとりの負担を減らし、処遇改善にもつながります。引き続き、住民の福祉向上のため、保育士の確保と処遇改善に努めます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	24	24	33
			活動見込	人月	24	24	36
			達成度	%	100	100	91.7
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		6,840,300	6,448,800	8,770,500			
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分		0	0	0			
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士人件費		雇用		保育士11名		8,770,500	
交付金事業の担当課室		企画財政課					
交付金事業の評価課室		企画財政課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（根羽村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	根羽村保育所運営事業	根羽村	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,965,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（根羽村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	根羽村保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		根羽村					
交付金事業実施場所		根羽村					
交付金事業の概要		根羽村保育所の保育士人件費（保育士3名 7ヶ月）。 村民の子育て負担軽減のため、通常の保育事業の他に延長保育、未満児保育、休日保育等に取り組み、保育事業の充実を図るために、電源立地対策交付金を活用し、継続した事業サービスの充実に努めています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		子育て支援の充実 通常保育を含め延長保育、希望保育、一時預かり保育、休日保育、未満児保育等に取り組み、保育事業の更なる充実を図ります。 目標：延長保育、希望保育、一時預かり保育、休日保育の受入率 100%（令和4年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	受入率 100%	受入数÷希望数×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	事業年度により設定						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	少子化対策、住民の子育て負担軽減を目的に、通常保育の外に通常時間外に保育する延長保育、3歳未満児保育、日曜日や祝日に保育する休日保育、長期休業中に保育する一時保育を実施しており、事業実施期間中である令和4年5月から令和4年11月の間に、延長保育538人、希望保育13日、一時保育3人、未満児保育9名の受入ができました。 本交付金を保育士の人件費に充当することにより、必要な保育士の確保が可能となり、通常保育以外の保育形態における保護者の要望に対応することができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士雇用数	活動実績		人	3	3	3
		活動見込		人	3	3	3
		達成度		%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	5,013,600	4,861,300	4,965,800	
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	保育士3名	4,965,800
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	総務課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（佐久市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	児童館運営事業	佐久市	6,000,000	6,000,000	7,767,420

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（佐久市）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	児童館運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐久市						
交付金事業実施場所		佐久市原 他11箇所						
交付金事業の概要		児童館職員人件費24名（館長12名、児童館厚生員12名）1～2か月分（うち22名2か月分、2名1か月分）						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>佐久市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）</p> <p>○基本施策（2）子どもの居場所づくり 本市では、子育て支援対策の中で、特に放課後の児童健全育成が重要な施策と捉え、市内全小学校区に児童館を整備し、児童の放課後の居場所や遊びの提供を行います。併せて、家庭環境や児童の行動面等に関する諸問題の発見と予防のための相談・情報提供を行い、児童館の多機能化と地域における児童福祉サービスの向上を図ります。</p> <p>○基本目標②多様な子育て支援サービス 基本施策（2）等、行政と地域社会が連携しながら、切れ目ない支援を行います。また、保護者の子育てについての学びの機会の提供等、子育て家庭のニーズに応じた多様かつ総合的な子育て支援を質・量両面にわたり充実させ、「子どもと親がともに成長できる佐久市」を目指します。</p>						
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度		
事業期間の設定理由		佐久市子ども・子育て支援事業計画の見直し時期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度	
		児童健全育成と働く親の子育て支援	週6日、月25日以上開館できる	成果実績	日			
				目標値	日	年間300日以上		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		佐久市子ども・子育て支援事業計画の見直しが令和6年度のため、翌年度早期に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		教育や保育面で識見のある館長及び児童厚生員を各児童館に常駐させることにより、子育て支援体制の充実と児童福祉サービスの向上を図る。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		館長・児童厚生員の確保（館長1名、児童厚生員1名）計24名		活動実績	人	24	24	24
				活動見込	人	24	24	24
				達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	11,391,888	8,150,100	7,767,420	令和3年度より対象児童館は12館
交付金充当額	9,000,000	6,000,000	6,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	9,000,000	6,000,000	6,000,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	児童館職員人件費	雇用	館長12名、児童厚生員12名 計24名	7,767,420
交付金事業の担当課室	子育て支援課			
交付金事業の評価課室	子育て支援課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（佐久穂町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	老人保健施設運営事業	佐久穂町	4,400,000	4,400,000	8,278,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（佐久穂町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	老人保健施設運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長野県 佐久穂町				
交付金事業実施場所		長野県南佐久郡佐久穂町大字高野町				
交付金事業の概要		<p>老人保健施設介護員8名分の人件費基本給3ヶ月分                  佐久穂町は、第2次総合計画に基づき、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるケア体制づくりに向け、老人保健施設を中心に質の高い介護サービスの提供するため、電源立地地域対策交付金を活用し、研修会参加、学習会等により職員の資質向上を図り、サービスの充実に努めています。</p>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次佐久穂町総合計画（平成29年度～令和8年度）                  基本目標 自立し多様なコミュニティが人々の暮らしを支え、挑戦や行動を支援するまち                  3 高齢者福祉の充実                  1 老人保健施設の充実                  ・利用者の状態に合わせた質の高い介護サービスの提供に向けて、今後増加する認知症の方への理解と様々な疾患に対する介護について、研修会学習会等により職員のスキルアップを図り、地域に根ざし信頼される施設を目指します。</p> <p>目標 老人保健施設のベッド稼働率85.0%以上（令和4年度）                  延べ利用者数 長期入所 14,300名 短期入所 3,700名                  通所リハビリテーション 4,600名</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		令和8年度	
事業期間の設定理由		第2次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		施設入所率 85.0%	入所者数÷定員 ×100	成果実績	%	
				目標値	%	85
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		交付金事業により、職員の質を高め、サービスの充実に努めることが出来た。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
なし						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	研修会・学習会の開催数		活動実績	回数	9	10	10
			活動見込	回数	8	10	10
			達成度	%	113	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	8,081,700	8,149,200	8,278,200				
交付金充当額	6,000,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分	0	0	0				
うち経済産業省分	6,000,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
老人保健施設職員の人件費		雇用		介護員8名		8,278,200	
交付金事業の担当課室	老人保健施設						
交付金事業の評価課室	総合政策課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（山ノ内町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	山ノ内町	8,180,000	8,180,000	9,917,700

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（山ノ内町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山ノ内町				
交付金事業実施場所		山ノ内町大字平穏 他4か所				
交付金事業の概要		保育士人件費 基本給9名の3か月分				
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		<p><b>【主要政策・施策】</b>          第6次総合計画（R3年度～R12年度）          基本目標2 いきいきと暮らす、元気が満ちる健康な郷土（まち）          前期基本目標 第1節 希望の出会いと安心して子育てできる郷土（まち）づくり          2) 子どもと母親の健康づくりの推進          安心して子供を産み育てる環境を整備し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談支援体制の充実を図ります。</p> <p>核家族世帯の増加、保護者の就労環境の変化など、子どもたちを取り巻く環境は年々複雑化しています。それらに伴い、保育に対するニーズも多種多様化しており、今後、これらの状況に対応できる機能的な保育内容の充実を努めながら、あわせてよりよい保育環境の整備を進めていくことが重要になります。また、当町においては社会的に問題になっている待機児童も現時点では0人となっています。保育内容・保育環境の更なる充実と待機児童0人の維持を目標とし、本交付金の活用を図ります。</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和12年度	
事業期間の設定理由		第6次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		要保育児の入所率100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	100	
				目標値	100	
				達成度	100	
		評価年度の設定理由				
		毎年度事業改善・職員の適正配置・体制整備等に努めるため、早期に評価を実施				
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、当町保育所の保育士9名の3か月分の人件費を確保することができました。多種多様化する保育ニーズに的確に対応できる保育サービスの拡充が図られ、保育職員の適正配置や施設整備の充実など、子どもたちが充実した保育園生活を過ごせるよう取り組んでいます。引き続き、育児世代が安心して子どもを預けることができる保育所運営に努めます。</p>						

		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	園長・主任保育士の雇用量： 雇人数(人)×雇用期間(月)	活動実績	人月	27	27	27
		活動見込	人月	27	27	27
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	9,902,100	9,887,400	9,917,700			
交付金充当額	7,963,000	8,181,000	8,180,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,963,000	8,181,000	8,180,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		
保育士人件費		雇用		保育士9名		
契約金額		9,917,700				
交付金事業の担当課室	健康福祉課					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（小海町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	小海町	5,400,000	5,400,000	6,275,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（小海町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小海町					
交付金事業実施場所		小海町大字小海					
交付金事業の概要		小海保育園の保育士人件費(保育士4名5ヶ月分)。子育て支援の一環である「利用者負担の軽減」や「保育士の待遇改善」等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用しています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		●交付金事業に関する市町村の主要政策:小海町長期振興計画(平成30年度～令和5年度) ・子育て支援事業:保育需要の動向を踏まえて保育行政を充実させる取り組みを継続することで、地域住民の福祉を図り、安心して働ける保育サービスを目指します。					
事業開始年度		平成30年度	事業終了(予定)年度		令和5年度		
事業期間の設定理由		小海町長期振興計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	保育園に対する待機児童なし	保育園の定員に対する入所待ち人数	成果実績	人	0		
			目標値	人	0		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度の事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、保育士4名5ヶ月分の人件費が確保でき、国の基準を上回る保育士を確保することができる。未満児保育の充実を図り、町内の家庭に周知することで志願者数増加に努めたい。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士・調理員の雇用量(雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人・月	20	20	20
			活動見込	人・月	20	20	20
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		6,680,500	6,021,500	6,275,000			
交付金充当額		5,330,000	5,447,000	5,400,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,330,000	5,447,000	5,400,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士人件費		雇用		保育士4名		6,275,000	
交付金事業の担当課室		子育て支援課					
交付金事業の評価課室		総務課管理財政係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（小諸市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	小諸市	4,665,000	4,665,000	6,104,500

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（小諸市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小諸市				
交付金事業実施場所		小諸市大字市 ほか1箇所				
交付金事業の概要		小諸市内保育園の保育士人件費5ヶ月分（2保育園4名） 小諸市は令和2年度に策定した総合計画第5次基本構想第11次基本計画に基づき、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりの推進に向け、保育園の需要に対応する受け入れを確保するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第11次基本計画（令和2年度～令和5年度） 政策1 心豊かで自立できる人が育つまち（子育て・教育） 施策1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます ・需要に対応する受け入れを確保し、特別な教育的ニーズのある子どもに対しては、自立と社会参加に向けた支援を行います。 目標：待機児童数 0人				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由		小諸市総合計画第11次基本計画終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		待機児童0人	待機児童数	成果実績	人	0
				目標値	人	0
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
本交付金の活用により、当該保育所保育士の雇用を継続し、人件費（保育士4名の5か月分）を確保することができ、保育士不足の現状において市内全体でも年間を通じて待機児童を発生させませんでした。また、コロナ禍において、園児の健康と安全を守るための対策に引き続き取り組んでいくとともに、未就園児の保育ニーズの高まりや発達障がいなど支援を必要とする園児も増加傾向にあることなどからも、さらなる保育士の確保や個々のスキルアップなどを行っていくことで、保育サービスの充実に努めていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無し						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育士の雇用量 (雇用人数(人) × 雇用期間(月))		活動実績	人月	16	16	20
			活動見込	人月	16	16	20
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	5,680,000	5,718,000	6,104,500				
交付金充当額	4,543,000	4,672,000	4,665,000				
うち文部科学省分	0	0					
うち経済産業省分	4,543,000	4,672,000	4,665,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育所正規職員人件費		雇用		保育士4名		6,104,500	
交付金事業の担当課室	総務部企画課						
交付金事業の評価課室	総務部企画課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（小谷村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	小谷村	12,641,000	12,641,000	18,337,600

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（小谷村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
		保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小谷村				
交付金事業実施場所		長野県北安曇郡小谷村大字千国乙				
交付金事業の概要		事業運営費 保育士8名・調理員2名、基本給4～6か月分（9名6か月、1名4か月）				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】                      小谷村第6次総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度）                      基本目標5 未来へつなげる人と文化を育む村づくり                      施策項目1 地域で支える教育環境                      子どもたちやその家庭の「保育」「教育」「子育て」を総合的にサポートする子育て支援を目指します。</p> <p>【目標】                      待機児童0人</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和7年度		
事業期間の設定理由		小谷村第6次総合計画前期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	待機児童0人	要保育児の入所率：入所者÷入所対象人口×100	成果実績	人		
			目標値	人		0
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	小谷村第6次総合計画前期基本計画の終期までの間で、全体的な事業評価を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	保育士及び調理師の雇用確保及び待機児童0人及び時間外保育園長を同年実施することができた。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士通年雇用 保育士8名、調理師2名	活動実績	人	10	10	10
		活動見込	人	10	10	10
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		18,019,000	18,804,000	18,337,600		
交付金充当額		12,429,000	12,696,000	12,641,000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		12,429,000	12,696,000	12,641,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士・調理員人件費		雇用		保育士8名、調理員2名		18,337,600
交付金事業の担当課室		小谷村役場総務課企画財政係				
交付金事業の評価課室		小谷村役場総務課企画財政係				

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（松川町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	松川町	5,696,000	5,696,000	6,834,900

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（松川町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松川町				
交付金事業実施場所		松川町元大島ほか3件				
交付金事業の概要		松川町内保育所の保育士人件費（4保育所・保育士7名）3ヵ月分。 第2期松川町こども・子育て支援事業計画に基づき、安心して子育てできる地域づくりを実現するため、電源立地地域対策交付金を活用して保育士の人材確保を図り、保育サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2期松川町こども・子育て支援事業計画 通常保育時間外等の保育ニーズに対応するため、延長保育、一時保育を実施します。 目標 時間外保育：150人、一時預かり保育：600人				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度		
事業期間の設定理由		第2期松川町こども・子育て支援事業計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		受入園児数(人) ・時間外保育：100 ・一時預かり保育：400	受入園児数 ・時間外保育 ・一時預かり保育	成果実績	人	時間外：60 / 一時：425
				目標値	人	時間外：100 / 一時：400
				達成度	%	時間外：60 / 一時：106
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度の翌年度頭に点検・評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
電源立地地域対策交付金を活用することにより、保育士7名3ヶ月分の人件費を確保し、安定的な保育サービスを提供できるよう職員体制を整備しました。多様化する保育ニーズに対応するため、引き続き職員体制の整備に努め、利用者の要望に沿った保育サービスの提供に努めます。 また、松川町行政評価委員会より松川町総合計画に基づき担当課が実施した行政評価に関し、客観的・専門的な見地から意見を述べていただきました。						
松川町行政評価委員会の構成 町保育園保護者会連合会会長、町PTA連絡協議会会長、町社会福祉協議会会長他10名						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
有						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人月	21	21	21
			活動見込	人月	21	21	21
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		6,382,800	6,556,800	6,834,900			
交付金充当額		5,562,000	5,708,000	5,696,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,562,000	5,708,000	5,696,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
正規保育士の人件費		雇用		保育士7名		6,834,900	
交付金事業の担当課室		こども課					
交付金事業の評価課室		こども課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

松本市

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	松本市梓川地区 保育サービス事業	松本市	25,005,000	25,005,000	37,364,600

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

松本市

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	松本市梓川地区保育サービス事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松本市					
交付金事業実施場所		松本市梓川					
交付金事業の概要		保育園職員人件費19名（保育士17名、調理師2名）7ヶ月分					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】                      第2期松本市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～6年度)                      基本目標1 質の高い幼児期の学校教育・保育の提供                      【総合計画】基本施策2-3-3保育環境の充実                      ・多様な保育ニーズに応えられるよう、乳幼児保育、延長保育や一時預かりなど、保育サービスの充実と、安全で良好な保育環境の整備を進めます。                      ・保育の質・量を充実させるため、保育士の処遇改善を図るとともに、新規保育士の確保や現在は離職している保育士(潜在保育士)の掘起しに努めます。                      ・保育を担う人材を育成するため、中・高校生の保育園での職場体験を積極的に受け入れます。                      目標：保育2・3号認定の保育可能人数の拡充                      保育可能人数：0歳160人、1・2歳1,841人、3歳以上3,747人（令和6年）</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度			
事業期間の設定理由		第2期松本市子ども・子育て支援事業計画の終期まで					
		成果目標	成果指標	単位			
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育可能人数(0歳)	成果実績	人	158	令和4年度
				目標値	人	160	
				達成度	%	99	
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育可能人数(1・2歳)	成果実績	人	1,744	
				目標値	人	1,841	
				達成度	%	95	
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育可能人数(3歳以上)	成果実績	人	3,847	
				目標値	人	3,747	
				達成度	%	103	
		評価年度の設定理由					
		第2期松本市子ども・子育て支援事業計画の期間に合わせて設定					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により、当該保育所の職員19名の人件費7ヵ月分を確保することができました。次年度に向けた改善としては、正規保育士の採用を増やすことによって、より多くの保育士を確保し、保育環境の充実を図っていきます。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	職員の雇用量 雇用人数(人)×雇用期間 (月)	活動実績	人月	140	133	133
		活動見込	人月	147	140	133
		達成度	%	95.2	95.0	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	37,961,100	3,672,400	37,364,600			
交付金充当額	28,000,000	26,700,000	25,005,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	28,000,000	26,700,000	25,005,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士人件費		雇用		保育士17人、調理師2人		37,364,600
交付金事業の担当課室	保育課					
交付金事業の評価課室	保育課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

松本市

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	松本市入山辺保育サー ビス事業	松本市	8,651,000	8,651,000	10,168,200

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

松本市

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	松本市入山辺保育サービス事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松本市				
交付金事業実施場所		松本市入山辺				
交付金事業の概要		保育園職員の人件費5名（保育士4名、調理員1名）7カ月				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】                      第2期松本市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～6年度)                      基本目標1 質の高い幼児期の学校教育・保育の提供                      【総合計画】基本施策2-3-3保育環境の充実                      ・多様な保育ニーズに応えられるよう、乳幼児保育、延長保育や一時預かりなど、保育サービスの充実と、安全で良好な保育環境の整備を進めます。                      ・保育の質・量を充実させるため、保育士の処遇改善を図るとともに、新規保育士の確保や現在は離職している保育士(潜在保育士)の掘起しに努めます。                      ・保育を担う人材を育成するため、中・高校生の保育園での職場体験を積極的に受け入れます。                      目標：保育2・3号認定の保育可能人数の拡充                      保育可能人数：0歳160人、1・2歳1,841人、3歳以上3,747人（令和6年）</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		第2期松本市子ども・子育て支援事業計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育可能人数(0歳)	成果実績	人	158
				目標値	人	160
				達成度	%	99
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育可能人数(1・2歳)	成果実績	人	1,744
				目標値	人	1,841
				達成度	%	95
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育可能人数(3歳以上)	成果実績	人	3,847
				目標値	人	3,747
				達成度	%	103
評価年度の設定理由						
第2期松本市子ども・子育て支援事業計画の期間に合わせて設定						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、当該保育所の職員5名の人件費7ヵ月分を確保することができました。次年度に向けた改善としては、正規保育士の採用を増やすことによって、より多くの保育士を確保し、保育環境の充実を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人/月	35	41	35
		活動見込	人/月	35	42	35
		達成度	%	100	97.6	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	10,402,700	12,380,000	10,168,200			
交付金充当額	6,000,000	6,892,000	8,651,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	6,000,000	6,892,000	8,651,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		保育士4人、調理師1人		10,168,200
交付金事業の担当課室	保育課					
交付金事業の評価課室	保育課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

松本市

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	松本市波田地区 保育サービス事業	松本市	23,377,000	23,377,000	30,410,800

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（松本市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	松本市波田地区保育サービス事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松本市					
交付金事業実施場所		松本市波田 ほか2か所					
交付金事業の概要		保育園職員16名人件費（14名7か月分、1名6か月分、1名1か月分）					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】                      第2期松本市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～6年度)                      基本目標1 質の高い幼児期の学校教育・保育の提供                      【総合計画】基本施策2-3-3保育環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な保育ニーズに応えられるよう、乳幼児保育、延長保育や一時預かりなど、保育サービスの充実と、安全で良好な保育環境の整備を進めます。</li> <li>保育の質・量を充実させるため、保育士の処遇改善を図るとともに、新規保育士の確保や現在は離職している保育士(潜在保育士)の掘起しに努めます。</li> <li>保育を担う人材を育成するため、中・高校生の保育園での職場体験を積極的に受け入れます。</li> </ul> <p>目標：保育2・3号認定の保育可能人数の拡充                      保育可能人数：0歳160人、1・2歳1,841人、3歳以上3,747人（令和6年）</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和6年度		
事業期間の設定理由		第2期松本市子ども・子育て支援事業計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育可能人数(0歳)	成果実績	人	158	
				目標値	人	160	
				達成度	%	99%	
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育可能人数(1・2歳)	成果実績	人	1744	
				目標値	人	1,841	
				達成度	%	95%	
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育可能人数(3歳以上)	成果実績	人	3847	
				目標値	人	3,747	
				達成度	%	103%	
評価年度の設定理由							
第2期松本市子ども・子育て支援事業計画の期間に合わせて設定							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により、当該保育所の職員16名の人件費（14名7か月分、1名6か月分、1名1か月分）を確保することができました。次年度に向けた改善としては、正規保育士の採用を増やすことによって、より多くの保育士を確保し、保育環境の充実を図っていきます。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	126	119	116
		活動見込	人月	126	119	119
		達成度	%	100	100	97
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	34,407,977	34,484,800	30,410,800			
交付金充当額	21,570,000	23,500,000	23,377,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	21,570,000	23,500,000	23,377,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士人件費		雇用		保育士13人、調理師3人		30,410,800
交付金事業の担当課室	保育課					
交付金事業の評価課室	保育課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（上松町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	公民館運営事業	上松町	3,200,000	3,200,000	3,384,319

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（上松町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	公民館運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上松町				
交付金事業実施場所		上松町小川				
交付金事業の概要		公民館職員（公民館職員主事2名、会計年度任用職員5名）の件数6名3か月1名2か月				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】第6次上松町総合計画(令和3年度～令和12年度) 前期基本計画2章 3.生涯学習の推進 (3) ①公民館活動の充実 ○町民一人ひとりが、生涯にわたって自主的・自発的に取り組む学びの場を提供します。</p> <p>【目標】公民館の利用者数 目標値(令和7年) 13,800人</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	講座参加者アンケート「満足度」項目「大変満足」「満足」を選択した方の割合 70%	講座参加者アンケート「満足度」項目「大変満足」「満足」を選択した方の割合	成果実績	%		
			目標値	%		70
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	上記アンケート結果を公民館が年度毎に算出しており、事業実施前後の変化量比率が容易なため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、公民館の職員人件費3か月分を確保することができました。職員が企画・運営する公民館講座や図書室等によって今後、更なる町の生涯学習の拡充が期待されます。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度
	公民館職員雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人・月	20	
			活動見込	人・月	21	
			達成度	%	95	
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費		3,384,319				
交付金充当額		3,200,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		3,200,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
公民館職員人件費		雇用		公民館職員7名(公民館主事2名、会計年度任用職員5名)		3,384,319
交付金事業の担当課室		総務課 総務係 ・ 教育委員会 社会教育係				
交付金事業の評価課室		企画財政課 企画政策係				

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（上松町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	新田墓地支障木伐採委託 業務	上松町	5,100,000	5,100,000	5,720,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（上松町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	新田墓地支障木伐採委託業務				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上松町				
交付金事業実施場所		上松町大字上松				
交付金事業の概要		墓地の支障木伐採の委託料 伐採木17.8t				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】第6次上松町総合計画(令和3年度～令和12年度) 前期基本計画4章 2, 林業の振興 (3) ①森林整備への取り組み ○林業経営の効率化と森林管理の適正化に取り組みます。</p> <p>【目標】森林整備面積 目標値(令和7年) 11.0ha</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了(予定)年度		令和12年度	
事業期間の設定理由		第6次上松町総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	支障木に関する要望件数1件	支障木に関する要望件数	成果実績	件		
			目標値	件	1	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	整備の効果を図るため、事業実施翌年度に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本交付金を活用した支障木伐採より、該当墓地の環境整備を図ることができました。当墓地では支障木に起因する倒木や落枝・落葉による被害が出ており、墓地両者からも環境整備に関する要望が寄せられていました。</p> <p>本事業により、懸念されていた支障木の伐採が実施され、安全性の確保及び樹木繁茂による日光遮断改善(雾囲気の改善)等を成果として得ることが出来ました。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度
	支障木の伐採・処理	活動実績	t	17.8		
		活動見込	t	17		
		達成度	%	104		

交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考
総事業費	5,720,000			
交付金充当額	5,100,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,100,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	支障木伐採委託	指名競争入札	木曾南部森林組合（大桑村）	5,720,000
交付金事業の担当課室	住民福祉課 生活環境係			
交付金事業の評価課室	企画財政課 企画政策係			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（上松町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育園運営事業	上松町	8,821,000	8,821,000	10,046,719

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（上松町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育園運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上松町					
交付金事業実施場所		上松町緑町					
交付金事業の概要		保育園運営費（人件費 正規職員：6名 会計年度任用職員：17名、3ヶ月）					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】第6次上松町総合計画(令和3年度～令和12年度) 前期基本計画2章 1,子育て(3) ①安全な保育環境を維持するため、保育施設を適正に維持・管理します。</p> <p>【目標】子育て支援センターの利用率 目標値(令和7年)15%</p>					
事業開始年度		令和3年度	事業終了(予定)年度	令和12年度			
事業期間の設定理由		第6次上松町総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率 = 入所児童数÷入所 希望児童数×100	成果実績	%			
			目標値	%		100	
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	要保育児の入所率を教育委員会が年度毎に算出しており、事業実施前後の変化量比率が容易なため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、保育園の職員人件費3か月分を確保することができました。保育士職員の確保により、入所希望児の入所率維持と、当町の安全な保育環境適正管理に繋がっていくことを期待します。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和4年度	年度
	保育園職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人・月	35	69	
			活動見込	人・月	35	75	
			達成度	%	100	92	
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和4年度	年度	備考		
総事業費		9,107,776	10,046,719				
交付金充当額		7,953,000	8,821,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		7,953,000	8,821,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育園人件費		雇用		職員23名(正規職員6名、会計年度任用職員17名)		10,046,719	
交付金事業の担当課室		総務課 総務係 教育委員会 子育て支援係					
交付金事業の評価課室		企画財政課 企画政策係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（信濃町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	信濃町	7,288,000	7,288,000	7,986,858

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（信濃町）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		信濃町			
交付金事業実施場所	信濃町古間				
交付金事業の概要	信濃小中学校の特別支援教育支援員人件費（リソース支援員2名7ヶ月、コーディネーター3名7ヶ月、中間教室支援員計2名（1名7ヶ月、1名8か月））。質の高い教育環境を目指し、特色のある教育活動の推進と充実を図るため、特別支援教育支援員を配置します。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第6次長期振興計画(前期基本計画：令和2年度～令和6年度)          子どもたちの豊かな感性としなやかな知性を育む環境づくり          「生きる力」を育む特色ある教育の推進          社会が変化するなか、子どもたちの「生きる力」を育むことが求められるとともに新しい時代に必要となる資質・能力の育成と主体的・対話的で深い学びの視点から学習指導要領が改訂されました。これにより、義務教育での情報教育・外国語教育がこれまで以上に必要とされます。そこで、小中一貫教育の強みをいかした特色のある教育により、信濃町に誇りを持った次代を担う人材の育成を目指します。</p> <p>目標          各学級・学年に学習支援員等を配置し、児童生徒個々の状況に対応した指導を行うことで、学校評価に係る保護者アンケート項目「楽しく学校に通い、学校生活に満足している。」（満足度）の肯定的な回答を85%以上にします。</p>				
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度		
事業期間の設定理由	第6次長期振興計画（前期基本計画）				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	アンケート回答率満足度85%以上	児童・生徒の保護者にアンケートを実施	成果実績	87.86%	
			目標値	85%以上	
			達成度	100%	
	評価年度の設定理由				
	2学期中にアンケートを実施し、学期末を迎える2学期以降に評価を実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>交付金を充当し、学習支援員3名・リソース指導員2名・中間教室支援員2名、計7名の講師を配置することにより、ティーム・ティーチングや少人数指導、コロナ禍での環境衛生指導が可能となり、児童・生徒の学習意欲や姿勢、クラスのまとまりが図られています。また、障害を持つ子どもが安心して学習できる特別教育環境を整えられたことで学習教育の充実へとつながりました。これらのことが保護者に安心感を与え満足度にもつながり8割を超す肯定的な回答へとつながりました。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	特別支援教育支援員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	64	56	50
		活動見込	人月	64	56	56
		達成度	%	100	100	89
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	9,105,082	8,084,003	7,986,858			
交付金充当額	7,315,000	7,312,000	7,288,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,315,000	7,312,000	7,288,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	特別支援教育支援員	雇用	リソース指導員2名ほか5名	7,986,858		
交付金事業の担当課室	教育委員会総務教育係					
交付金事業の評価課室	教育委員会総務教育係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（生坂村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所サービス事業	生坂村	6,472,000	6,472,000	9,862,000 総事業費

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

生坂村

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所サービス事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		生坂村				
交付金事業実施場所		生坂村上生坂				
交付金事業の概要		<p>生坂保育所職員10名（保育士8名、調理師2名）の人件費（基本給）4か月分                  生坂村は、第6次総合計画に基づき、子どもの健やかな育成を応援しており、「保育内容の充実」や「子育て医療支援」等の各種子育て支援施策の実施にあたり、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等のサービスの充実に努めています。</p>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>生坂村第6次総合計画（令和2年度～11年度）                  基本目標1 健やかな子どもたちが育ち学び続けられる村づくり                  政策の柱1 子どもたちの健やかな育成を応援します</p> <p>子育て支援                  保育内容の充実                  ・長時間保育や乳幼児保育、障がい児保育など、さまざまな実態に合わせた受け入れ体制や、保育士などの適切な人員配置による保育内容を充実させていきます。                  ・子育て支援の関係機関との連携を強化し、支援の必要な乳幼児の早期把握に努めています。</p> <p>成果指標と目標値                  子育て環境満足度（5段階評価）                  計画策定時：3.7 令和6年度：4.1 令和11年度：4.5</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和11年度		
事業期間の設定理由		生坂村第6次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度	
		子育て環境満足度5段階評価4.5	保育内容、保育料無償化、子育て医療支援等子育て環境の満足度	成果実績	-	4.0
				目標値	-	4.5
				達成度	%	88.9
		評価年度の設定理由				
		毎年度事業改善を図るため、事業完了後に随時評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>本交付金の活用により、保育所の保育士・調理員人件費（保育士8名、調理員2名）4か月分を確保することができました。                  生坂保育園では、令和4年10月末現在で34名の園児が在籍しており、本交付金により小規模保育のメリットを活かしながら、きめ細かな安定した保育所サービスの提供をしています。また、待機児童の解消や延長保育の充実は、子育て世代における就業機会の増進に繋がり、仕事と子育ての両立化が図られています。                  本交付金事業により保育士確保が安定化し、4年度実施した園庭遊具の更新工事等により、今後未満児保育の拡充と園児の増員が見込まれています。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士・調理員の雇用量（雇 用人数）（人）雇用期間 （月）	活動実績	人月	38	44	40
		活動見込	人月	40	44	44
		達成度	%	95.0	100.0	90.9
交付金事業の総事業費等		2年度	3年度	4年度	備考	
総事業費		9,785,100	10,458,000	9,862,000		
交付金充当額		6,467,000	6,479,000	6,472,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		6,467,000	6,479,000	6,472,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		保育士8名、調理師2名		9,862,000
交付金事業の担当課室		総務課財政係				
交付金事業の評価課室		総務課財政係、教育委員会				

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（泰阜村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（地域活性化措置）	保育所運営事業	泰阜村	10,187,000	10,187,000	11050700

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（泰阜村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	（地域活性化措置）	保育所運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泰阜村						
交付金事業実施場所		長野県下伊那郡泰阜村3295番地5						
交付金事業の概要		保育士・調理師人件費（保育士8名・調理師1名各5か月、保育士1名2か月、保育士1名3か月）						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第二期泰阜村総合戦略（令和2年度～令和6年度）</li> <li>基本目標1 子育て世代への支援及び自然と文化を活かした教育</li> </ul> <p>【基本方針】</p> <p>子育て世代が結婚、出産、子育てを安心してできるよう、地域全体で支えていく体制を整備し、子育てを楽しめる環境づくりを推進するとともに、経済的な支援を行います。</p> <p>【具体的な施策展開】</p> <p>未満児保育や長時間の保育に安心して対応できる体制の構築及び修学支援資金融資あっせん制度を活用した保育士資格所有者の確保を進めるとともに、乳幼児が地域の中で安心して育つ保育園の整備を行います。</p> <p>【目標】</p> <p>未満児保育・時間外延長保育サービス100%</p>						
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和6年度			
事業期間の設定理由		泰阜村総合戦略終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	4年度		
		未満児保育・時間外延長保育サービスの充実100%	未満児保育・時間外延長保育サービスの充実：受入数÷申込数×100	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		毎年度事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により保育士10名調理師1名2～5か月を確保することができ、安定的な保育体制と未満児保育、時間外延長保育サービスの充実と安心して地域において子育て出来る環境整備を図ることができました。さらには未満児受け入れに必要な面積基準を満たす施設改修を行い待機児童ゼロを達成することができました。</p> <p>次年度はさらなる保育の充実を目指し、施設環境や職員配置、安定した運営基盤の基に、引き続き切れ目のない貫した子育て世代のニーズに即した保育環境を充実していきます。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		保育士・調理員の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	56	50	50
				活動見込	人月	50	50	50
				達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	2年度	3年度	4年度	備考
総事業費	10,461,000	12,956,400	10,187,000	
交付金充当額	9,945,000	10,204,000	10,187,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	9,945,000	10,204,000	10,187,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	保育士10名、調理師1名	10,187,000
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	村づくり振興室			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（大桑村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
2	地域活性化措置	大桑中学校運営事業	大桑村	5,000,000	5,000,000	《事業費》 6,026,440

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（大桑村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	地域活性化措置	大桑中学校運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大桑村				
交付金事業実施場所		大桑村大字長野				
交付金事業の概要		中学校講師3名の8ヶ月分の人件費（期末手当あり）				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>主要政策・施策：第5次大桑村総合計画 後期基本計画（令和元年度～令和5年度）                      第5章 人と文化が輝き歴史が息づくむらづくり                      1. 学校教育 （1）生きる力を育む学校教育の推進                      （2）学校施設・設備の充実                      （4）教職員の資質向上</p> <p>当村では生きる力を育むための教育のさらなる充実をはじめ、経年劣化等に対応した学校施設・設備の充実、生徒数の減少への対応、安全・安心な環境づくり等が課題となっています。このため、教育の推進や基礎学力の定着、特別支援教育など、生きる力を育むための教育を一層推進していくとともに、そのための学校施設・設備の充実や教職員の資質向上などを地域全体の取組として支援していく必要があります。本交付金により講師3名確保することで生徒のより良い成長のため活動を充実させることができます。</p> <p>目 標：生徒アンケートで該当項目の高評価が平均60%</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		生徒アンケート該当項目の高評価が平均60%	生徒アンケート該当項目の高評価%	成果実績	%	
				目標値	%	60
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		令和4年度末時点の集計により評価するため。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金により、講師3名を確保することで、より良い成長のための活動を充実させることができました。今後も現在の体制を維持し教育の推進に取り組むことで、人と文化が輝き、歴史が息づくむらづくりを推進していきます。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	雇用人数(人) × 雇用期間(月)	活動実績	人月	24		
		活動見込	人月	24		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	6,026,440					
交付金充当額	5,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,000,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	中学校講師の人件費	雇用	中学校講師3名の8カ月分	6,026,440		
交付金事業の担当課室	教育委員会子ども教育係					
交付金事業の評価課室	教育委員会子ども教育係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（大桑村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	大桑保育園運営事業	大桑村	12,072,000	12,072,000	《事業費》 16,467,984

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（大桑村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	大桑保育園運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大桑村						
交付金事業実施場所		大桑村大字須原						
交付金事業の概要		保育士6名の8ヶ月分の人件費（期末手当あり）						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>主要政策・施策：第5次大桑村総合計画 後期基本計画（令和元年度～令和5年度）                  第1章 健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくり                  2. 子育て支援 （2）保育サービスの充実                  核家族化の進行等により、育児相談など育児全般に対する保育園への期待も年々高まっています。本交付金により保育士6名を確保することで保育サービスを充実しつつ住民の負担増を極力回避し、次世代を担う子どもたちを安心して産み育てられる環境を継続して提供することができます。</p> <p>目 標：村内保育園における待機児童数0人の継続</p>						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度			
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
		村内保育園における待機児童数0人	村内保育園における待機児童数	成果実績	人			
				目標値	人	0		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		令和4年度末時点の集計により評価するため。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金により保育士6名を確保することで、保育サービスの充実や住民の負担を回避することができました。今後も現在の体制を維持し、継続的に子育て支援に取り組むことで、健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくりを推進していきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	年度	
	雇用人数(人) × 雇用期間(月)		活動実績	人月	159	48	
			活動見込	人月	159	48	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	年度	備考		
総事業費		33,429,952	16,467,984				
交付金充当額		26,000,000	12,072,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		26,000,000	12,072,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士の人件費		雇用		保育士6名の8カ月分		16,467,984	
交付金事業の担当課室		教育委員会子ども教育係					
交付金事業の評価課室		教育委員会子ども教育係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（大鹿村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	大鹿村	6,471,000	6,471,000	全体事業費 8,213,400

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（大鹿村）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大鹿村			
交付金事業実施場所		大鹿村大河原			
交付金事業の概要		保育所職員人件費(保育士4名)基本給の7ヶ月			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 基本目標4 誰もが学び成長し続けられる大鹿村（子育て・教育） 目指す姿：子育て世帯の状況に応じたきめ細かな保育サービスや村全体での子育て世帯のサポートにより、安心して出産・子育てができています。 目標：入所希望乳幼児の入所率100%（入所希望乳幼児数÷入所園児×100）			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	希望乳幼児の入所率100%	入所希望乳幼児÷入所園児×100	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金を活用することにより、正規職員である保育士4名の確保を継続できました。また、入所希望乳幼児の入所100%とすることができ、途中入所園児の受入や、一時預かりとする児童への対応も行う体制をとることが可能となり、きめ細かな保育サービスの提供ができました。今後も職場の環境改善を進め、保育士の継続確保を行うとともに定住対策も推進し、過疎化に歯止めをかけていきます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士 雇用人数（人）×雇用期間 （月）	活動実績	人月	28	28	28
		活動見込	人月	28	28	28
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	7,700,700	7,849,100	8,213,400			
交付金充当額	6,326,000	6,510,000	6,471,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,326,000	6,510,000	6,471,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
		雇用	保育士4名	8,213,400		
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（大町市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化事業	保育所運営事業	大町市	37,514,000	37,514,000	41,441,700

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（大町市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大町市				
交付金事業実施場所		大町市大町 他6箇所				
交付金事業の概要		<p>大町市内保育士人件費27名1～6か月分（25名6か月、1名5か月、1名1か月）の令和4年7月から12月の給与費分。                  大町市は、大町市第5次総合計画に基づき、子どもを安心して産み育てる環境整備の推進に向け、保育士人材の確保等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。</p>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p><b>【主要施策】</b>                  大町市第5次総合計画（平成29年度～令和8年度）                  まちづくりのテーマ 第3節 だれもが健康で安心して暮らせるまち                  3 結婚・出産・子育て支援の充実                  子育て支援の充実                  保育機能の充実</p> <p><b>【目標】</b>                  保育園入園希望者の入園率：100%                  ※保育園入園希望者の入園率：申込児童数÷保育認定数×100</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度		
事業期間の設定理由		大町市第5次総合計画の終期まで				
		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		保育園入園希望者の入園率 100%	保育園入園希望者の入園率：申込児童数÷保育認定数×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度ごとに評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、市内保育所の保育士人件費27名1～6か月分（25名6か月、1名5か月、1名1か月）を確保することができたため、充実した児童福祉サービスを提供し、待機児童数0人を維持することができました。 今後も継続した児童福祉事業の充実を図ることにより、引き続き地域住民からの理解促進を行います。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用時間 (月))	活動実績	人月	150	168	156
		活動見込	人月	150	168	156
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	39,878,167	43,735,800	41,441,700			
交付金充当額	36,594,000	37,543,000	37,514,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	36,594,000	37,543,000	37,514,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士人件費		雇用		保育士27名		41,441,700
交付金事業の担当課室	総務部庶務課					
交付金事業の評価課室	総務部企画財政課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（中川村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	中川村	4,561,000	4,561,000	6,886,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（中川村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中川村				
交付金事業実施場所		中川村大草 他1箇所				
交付金事業の概要		中川村内保育所の保育士（2保育所・保育士12名）2ヶ月分（令和4年5月～6月）。 過疎化が進む中川村では、少子化対策が村の重点課題のひとつとなっており、「子育て世代の負担軽減」や「保育士の待遇改善」等に対応するため、本交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>○交付金事業に関する市町村の主要政策・施策 第2期中川村子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度） 第3章（2）基本目標 ア 地域における子育て支援 （3）施策体系 1 地域における子育て支援 （2）保育サービスの充実 ア 長時間保育の実施 イ 土曜保育の実施 ウ 3歳未満児の受け入れの実施</p> <p>○目標 要保育児の入所率 100%（令和4年度）</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度ごとに評価を実施する。				
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、当該2保育所の保育士数を維持し、中川村内保育所の保育士人件費（2保育所・保育士12名）2ヶ月分を確保することができました。来年度に向けて、多様化する雇用形態や核家族化により増加する未満児からの入所希望に応えられるよう受入れ体制を強化し、引き続き住民福祉の向上を図っていきます。 今後も当該事業は国の電源立地地域対策交付金を財源としている旨を村民や保育士に周知することで、引き続き地域の理解促進を図る予定です。</p>						

評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無し						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	30	22	24
		活動見込	人月	30	22	24
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	8,587,500	6,366,000	6,886,800			
交付金充当額	6,000,000	4,587,000	4,561,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,000,000	4,587,000	4,561,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	保育士人件費	雇用		保育士12名		6,886,800
交付金事業の担当課室	保健福祉課社会福祉係					
交付金事業の評価課室	保健福祉課社会福祉係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（長和町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	和田保育園運営事業	長和町	4,400,000	4,400,000	6,760,500

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（長和町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	和田保育園運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長和町					
交付金事業実施場所		長和町和田					
交付金事業の概要		和田保育園の保育士人件費 4名5ヶ月分。 長和町は、第2次長期総合計画に基づき、「健康で笑顔あふれる安心なまちづくり（保健・医療・福祉・子育ての充実）」に向けて未満児保育・延長保育等の要望に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次長期総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本目標3 結婚・妊娠・出産・育児・子育てを切れ目なく支援する環境を整え、子育てしたくなるまち 基本施策3 健康で笑顔あふれる安心なまちづくり（保健・医療・福祉・子育ての充実） 保育サービスや子育て支援のさらなる充実など、子供を産み・育てやすい環境づくりを進め、誰もが健康で自分らしい暮らしが実現できるよう必要なサービスの提供を進めます。 目標：要保育児の入所率100%					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		要保育児の入所率100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		事業期間ごと事業の評価を実施するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により保育士の雇用を確保し、要保育児の入所率100%を達成することが出来ました。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	20	20	20
			活動見込	人月	20	20	20
			達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	6,116,500	6,206,500	6,760,500	
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士の人件費	雇用	保育士4名	6,760,500
交付金事業の担当課室	建設水道課			
交付金事業の評価課室	建設水道課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（天龍村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	天龍村立小中学校運営事業	天龍村	5,200,000	5,200,000	7,307,578

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（天龍村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	天龍村立小中学校運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村						
交付金事業実施場所		天龍村平岡						
交付金事業の概要		村費講師4名給料（6ヶ月分）及び期末勤勉手当						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】</p> <p>第6次 天龍村総合計画(令和3年度～令和12年度) 基本計画</p> <p>第1章 誇りを育み多様性を尊重する人材育成</p> <p>2 未来の創り手を地域で育む教育の充実</p> <p>(1) 「天龍力」を育む学校づくりの推進</p> <p>(3) 新たな小中学校をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域の子どもは家庭や学校を中心とした地域で育てる」ことを基本に、魅力ある学校づくりとして「少人数を活かし、少人数だからこそできる教育」を推進していきます。</li> <li>・児童生徒の減少に対応した村費教員の確保に努め、きめ細やかで充実した学校教育を行うことで学力の向上をめざします。</li> </ul>						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和12年度			
事業期間の設定理由		第6次 天龍村総合計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
		複式学級解消率100%	$\frac{\text{実際の学級数}}{\text{目標の学級数}} \times 100$	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		成果に基づいた事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、村費講師4名の人件費（6ヶ月分及び期末勤勉手当）を確保でき、小中学校の運営を維持し、子育て世代が安心して地域で暮らせる環境を整備することができました。来年度以降も児童生徒の減少に対応した村費教員の確保に努め、きめ細やかで充実した学校教育を行うことで学力の向上をめざします。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度			
		村費講師の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	24			
			活動見込	人月	24			
			達成度	%	100			

交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考
総事業費	7,307,578			
交付金充当額	5,200,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,200,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	村費講師人件費	雇用	村費講師4名	7,307,578
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	総務課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（天龍村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	天龍保育所運営事業	天龍村	9,325,000	9,325,000	13,058,822

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（天龍村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	天龍保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村					
交付金事業実施場所		天龍村平岡					
交付金事業の概要		保育士4名（8ヶ月分）の person 費、期末勤勉手当					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】                      第6次 天龍村総合計画（令和3年度～令和12年度）基本計画                      第1章 誇りを育み多様性を尊重する人材育成                      1 すべての子どもと子育て家庭を支えるむらづくり                      (2) 子育て支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天龍保育所において0歳児からの保育を行い母親の育休明け就労に対応するとともに、保護者の就業形態のニーズに合わせ延長保育や一時保育のさらなる充実と保育需要に対応するための保育士の確保等の体制づくりの検討を進めます。また、多子世帯や低所得者世帯などに対する、経済的支援による少子化対策として、給食費や保育料などの無償化や軽減について引き続き実施し、さらなる充実を図ります。</li> <li>・新たな感染症対策をはじめとした環境衛生に一層配慮し、必要な整備の対応など、子どもたちの安心安全を守ります。</li> <li>・定住自立圏形成協定による病児・病後児保育のサービス等、保育サービスの充実に取り組みます。</li> </ul>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度	
		受入率100%	受入数÷ 希望数× 100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		成果に基づいた事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、保育士4名の person 費（8ヶ月分の給料及び期末勤勉手当）を確保できました。それにより保護者のニーズに合った質の高いサービスを提供することができ、子育て世代が安心して地域で暮らせる環境を整備することができました。来年度以降も経済的支援による少子化対策を引き続き実施し、保育サービスの充実に取り組みます。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人月	40	32	32
			活動見込	人月	40	32	32
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	10,946,236	11,214,666	13,058,822				
交付金充当額	9,393,000	9,655,000	9,325,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	9,393,000	9,655,000	9,325,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士人件費		雇用		保育士4名		13,058,822	
交付金事業の担当課室		総務課					
交付金事業の評価課室		総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（東御市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	東御市	5,056,000	5,056,000	6,976,160

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（東御市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東御市				
交付金事業実施場所		東御市田中 他4箇所				
交付金事業の概要		東御市内保育所職員（保育士5名）人件費8か月分。 東御市は、第2次東御市総合計画に基づき、より豊かな幼児教育、保育の実践のため、行政の役割として期待されている、「職員の専門性の向上」、「保育サービスの充実」等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育環境の整備に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次東御市総合計画・後期基本計画（令和元年度～令和5年度） 基本目標Ⅲ 子供も大人も輝き、人と文化を育むまち Ⅲ1 安心して子供を産み育てられるまちを目指す 18 より豊かな幼児教育、保育の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育サービスの充実と、安全で良好な幼児教育・保育環境の整備を進めます。</li> <li>・運動遊びの対象年齢を拡大し、心身ともに健やかな子どもの成長をします。</li> <li>・発達障害の早期発見と発達段階に応じた療育支援の充実、発達特性への正しい知識の普及推進を図ります。</li> </ul> <p>目標 「安心して子供を産み育てられるまちを目指す」の市民の満足度の割合 53.0%（令和5年度）</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由		第2次東御市総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		安心して子供を産み育てられるまちを目指す	市民の満足度の割合（まちづくりアンケート）	成果実績	%	
				目標値	%	53.0
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		第2次東御市総合計画・後期基本計画に掲げる施策の成果目標を、本交付金事業の成果目標としており、計画終期に評価を行うため				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	40	40	
		活動見込	人月	40	40	
		達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	年度	備考		
総事業費	7,380,065	6,976,160				
交付金充当額	5,104,000	5,056,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,104,000	5,056,000				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	会計年度任用職員(保育士)人件費	雇用	会計年度任用職員(保育士)5名	6,976,160		
交付金事業の担当課室	健康福祉部子育て支援課					
交付金事業の評価課室	健康福祉部子育て支援課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（南牧村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	南牧村	4,400,000	4,400,000	5,245,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（南牧村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南牧村				
交付金事業実施場所		南牧村大字海尻				
交付金事業の概要		南牧保育園の保育士人件費（保育士3名）6ヶ月分。 南牧村は、第5次総合計画に基づき、仕事と子育てが両立できる社会づくりの推進に向け、特に要望の多い「利用者負担額の減額」や「保育士の処遇改善」等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育所サービスの充実に努めます。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第5次総合計画（平成26年度～令和5年度） 理念4 “持続可能なむら” を作る 政策9 むらを担う若者の定住促進 主要施策33 子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもたちが心身ともに健やかに成長し、安心して子育てすることができるよう、地域全体で子育て・子育てを支えるむらづくりを進めます。</li> </ul> <p>主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○仕事と子育ての両立支援の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な保育サービスの充実や放課後の子どもの居場所の確保等により、仕事と家庭の両立支援を推進します。</li> </ul> </li> <li>○子育てに係る経済的支援の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育や教育、医療など子育てにかかる費用の一部を補助するなど、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。</li> </ul> </li> </ul>				
事業開始年度		平成26年度	事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		第5次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		要保育児の入所率100%	要保育児の入所率 入所者数／入所対象人口×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を行う。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>本交付金の活用により、南牧村内保育所の保育士人件費(1保育所・保育士3名)6ヶ月分を確保することができました。</p> <p>次年度に向けた改善としては、家庭からのニーズを踏まえ、ランニング教室実施による園児の体力向上やリトミック教室実施によるリズム感の育成など保育カリキュラムの強化を行い、村内の保育を必要とする家庭に周知することで、志願者数の増加を図っていきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	18	18	18
			活動見込	人月	18	18	18
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		5,678,400	5,896,800	5,245,200			
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士人件費		雇用		保育士3名		5,245,200	
交付金事業の担当課室		南牧村保育所					
交付金事業の評価課室		南牧村保育所					

別紙

I. 事業評価総括表（ 4 年度）

（南木曾町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
	地域活性化措置	南木曾町認定こども園運営事業	南木曾町	16,207,000	16,207,000	17,287,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 ( 4 年度)

(南木曾町)

番号	措置名	交付金事業の名称						
	地域活性化措置	南木曾町認定こども園運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南木曾町						
交付金事業実施場所		南木曾町 読書 他2カ所						
交付金事業の概要		認定こども園の保育士にかかる人件費 (10名6か月分)						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>南木曾町子ども、子育て支援事業計画 (令和2年度～令和6年度)</p> <p>(2) 保育の提供体制・保護者の選択に基づき、保育が受けられる体制が必要であることから、保護者の就労状況などにより柔軟に子どもを受け入れるための体制を検討します。また、保育施設及び特定地域型保育事業所に係る保育の提供を受けられるようにするとともに、満3歳未満の子供に係る保育の提供体制についても配慮します。</p> <p>・南木曾町では、特別な支援が必要な子どもが円滑に保育を利用できるよう、保育提供体制に係る調整をし、加配保育士を配置しています。</p> <p>「目標：要保育児の入所率100%」</p>						
事業開始年度		令和2年度	事業終了 (予定) 年度		令和6年度			
事業期間の設定理由		南木曾町子ども・子育て支援事業計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度		
		要保育児の入所率100%	要保育児の入所率： 入所者数÷入所対象人口	成果実績	%			
				目標値	%	100		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		5か年計画の最終年に評価を行い、次期計画に反映するため						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により保育士の確保ができ、待機児童0人を達成できました。保育ニーズの多様化により未満児保育の需要が増加しており、保育士の確保が今後も重要であるため、次年度以降も継続した受け入れ体制の整備を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		保育士の必要人数 (雇用人数×雇用期間)		活動実績	人×月	36	70	60
				活動見込	人×月	36	70	60
				達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	10,434,000	19,695,100	17,287,200	
交付金充当額	8,542,000	16,473,000	16,207,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	8,542,000	16,473,000	16,207,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士の人件費	雇用	保育士10名	17,287,200
交付金事業の担当課室	教育委員会（子どもすくすく係）			
交付金事業の評価課室	もっと元気に戦略室			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（白馬村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	白馬村	4,435,000	4,435,000	5,092,600

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（白馬村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白馬村				
交付金事業実施場所		白馬村大字北城				
交付金事業の概要		白馬村内1保育所の保育士9名2か月、1名1か月分の人件費。 平成20年に3園から1園に統合し運営をしております。児童福祉サービスを低下させぬよう、本交付金を活用し児童福祉事業の充実を図るものです。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 白馬村第5次総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標1「安心してみんなが暮せる村」 3 支え合う福祉と健康の村づくり 1) 子育て支援 子育てと仕事の両立支援：保育園の充実、幼稚園との連携により、仕事を持つ親が安心して働ける支援体制を整備します。 目標：休日保育利用者数 現状値（R1）延べ1,518人/累計、目標値（R7）延べ2,000人/累計 5年間の累計で2,000人なのでR4目標値は400人にします。				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和7年度	
事業期間の設定理由		白馬村第5次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		休日保育利用者数400人	休日保育利用者数	成果実績	人	313
				目標値	人	400
				達成度	%	78.3
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
本交付金の活用により白馬村内1保育所の保育士9名2か月、1名1か月分の人件費を確保することが出来ました。休日保育利用者数は313人と新型コロナの影響により休園や利用制限があったため、ピーク時に比べて減少していますが、今後も児童福祉サービスを低下させることなく利用者数の増加を図っていきます。 機関名：白馬村総合計画等評価委員会 構成員：公募委員など計10名 評価内容：総合計画にある数値目標や主管課が載せた内部評価に対し、委員がそれぞれ評価したものを取りまとめ、その結果を公表しています。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
有						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量（雇用人数 （人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	20	20	19
		活動見込	人月	20	20	20
		達成度	%	100	100	95
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	5,352,600	5,086,334	5,092,600			
交付金充当額	4,400,000	4,443,000	4,435,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,443,000	4,435,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	保育士人件費	雇用	保育士10名	5,092,600		
交付金事業の担当課室	子育て支援課					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（飯山市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（地域活性化措置）	保育所運営事業	飯山市	15,189,000	15,189,000	24,898,200 総事業費

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（ 令和4年度 ）

（飯山市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	（地域活性化措置）	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯山市				
交付金事業実施場所	飯山市大字飯山 ほか6箇所					
交付金事業の概要	保育士配置の人員費 30名×3か月、1名×2か月の人員費					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第5次総合計画、後期基本計画の中で「子育て支援の推進」を重点施策に指定しています。保育所運営事業は、その中で非常に重要な位置付けであり、保育士を配置することが可能となることで保育所運営の円滑化と、サービスの充実、向上を図ることを目標とします。</p> <p>【目標値】子育て環境に満足している市民の割合 33.5%（R3）→ 36.0%（R9）</p> <p>※満足度は、毎年調査を実施しないため、各年度の実績値を把握することができません。令和9年度のみ調査を実施して実績値を把握します。</p>					
事業開始年度	平成25年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由	飯山市第5次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	待機児童0人の維持	待機児童の人数	成果実績	人		0
			目標値	人		0
			達成度	%		100
	評価年度の設定理由					
	毎年度の更新が必要であるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>保育士の人数が減少傾向にあり、市の目標である「仕事と子育てのまらごと応援で若者が住みたくなるまちづくり」の子育て部分が希薄になりつつあります。本交付金の活用により、保育士の人員費（30名3ヵ月、1名2か月）を確保することができ、待機児童0の維持を図ることができました。今後も引き続き保育士の確保に努め、保育所運営の円滑化とサービスの充実・向上を図ります。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育士の雇用量 [雇用人数(人)×雇用期間 (月)]		活動実績	人月	106	110	92
			活動見込	人月	110	114	96
			達成度	%	96	96	96
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		16,705,600	17,808,520	24,898,200			
交付金充当額		14,933,000	15,177,000	15,189,000			
うち文部科学省分		0	0	0			
うち経済産業省分		14,933,000	15,177,000	15,189,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士人件費		雇用		保育士31名		24,898,200	
交付金事業の担当課室	総務部企画財政課						
交付金事業の評価課室	総務部企画財政課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	南信濃福祉企業センター 耐震診断事業	飯田市	2,700,000	2,700,000	3,190,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	南信濃福祉企業センター耐震診断事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市				
交付金事業実施場所		飯田市南信濃				
交付金事業の概要		<p>南信濃福祉企業センター建物の耐震診断。                  （耐震診断業務委託費 延面積228.70㎡ 耐震診断判定手数料 500㎡以内）                  飯田市は、人口の減少及び高齢化率の上昇の中で、誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくりを目指し、福祉事業を展開しています。                  授産施設である福祉企業センターでは、障がい、就労能力不足、心の問題などで一般の職場で働くことが困難な人に、通所利用による就労の場を提供しています。                  山間部に位置し地理的制約のある飯田市南信濃地区に在住の授産施設利用者に対して、社会福祉活動の場を提供することで市民福祉の増進を図るとともに、安全安心に利用可能な施設を維持しすることで地域に住み続け、働き続けることができるまちづくりを進めます。</p>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】                  第6期飯田市障がい福祉計画（令和3年度～令和5年度）                  [基本理念] 安心して暮らせる地域づくり                  [行政評価] 福祉企業センター管理運営事業</p> <p>【目標】                  ○ 年間実利用者数 123人                  ○ 年間受託収入額 37,177円</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		年間実利用者数	人数	成果実績	人	142
				目標値	人	123
				達成度	%	115.4
		評価年度の設定理由				
令和4年度施設利用者を成果指標とするため、令和4年度に評価を実施。						

及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、南信濃福祉企業センターの耐震診断を行えたことで、建物の耐震性を確認することができ、今後の施設利用や利用者にとって安全安心な就労環境の整備に向けて検討することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	建物の耐震性調査済棟数	活動実績	棟	1		
		活動見込	棟	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,190,000					
交付金充当額	2,700,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,700,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	耐震診断業務委託	一般競争入札	(有) 稜建築設計 (飯田市)	3,190,000		
交付金事業の担当課室	健康福祉部福祉課					
交付金事業の評価課室	健康福祉部福祉課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（飯島町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	飯島町	4,416,000	4,416,000	6,351,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（飯島町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯島町					
交付金事業実施場所		飯島町七久保 他2箇所					
交付金事業の概要		<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内保育所の保育士人件費（7名・3ヶ月分）</li> <li>・当町では、保育園の運営を充実させ健全な子育て支援策を進めることが求められているため、電源立地地域対策交付金を保育士の人件費に充当し保育サービスの向上を図ります。</li> </ul>					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 飯島町第6次総合計画（令和3年度～令和12年度） III 7「子どもの元気」と「学びの力」でいきいき豊かな暮らし (1) ① 待機児童ゼロ維持のため、保育環境の整備 目標：待機児童ゼロ（令和4年度）					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	待機児童数0人	入園希望者数 －入園者数	成果実績	人	0		
			目標値	人	0		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	交付金対象事業の実施年度とし、目標に対する評価を速やかに反映させるため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、町内3園の保育士の人件費を確保し、延長保育や未満児保育の充実を図ることができました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 (交付金対象雇用人数×雇用期間(月))		活動実績	人/月	21	21	20
			活動見込	人/月	21	21	21
			達成度	%	100	100	95.2
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		6,014,400	6,034,200	6,351,000			
交付金充当額		4,400,000	4,428,000	4,416,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,400,000	4,428,000	4,416,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士の人件費		雇用		保育士7名		6,351,000	
交付金事業の担当課室		企画政策課 企画調整係					
交付金事業の評価課室		企画政策課 企画調整係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

平谷村

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	平谷村	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,112,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

平谷村

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		平谷村				
交付金事業実施場所		平谷村 ほかに1箇所				
交付金事業の概要		平谷村内保育所の保育士1名及び平谷村保健師1名の人件費の10ヶ月分。 平谷村は、第5次総合計画に基づき、仕事と子育ての両立を支援するための保育サービスの充実を図るため、また、高齢者が心豊かで充実した生活が送れるよう各種相談、情報の提供等、日常生活の支援を図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第5次総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本方向3：健康で安心して暮らせる福祉の充実 □3-3 みんなの福祉推進 高齢者が生きがいを持ち、心豊かで充実した生活が送れるよう、身近な地域での健康・生きがいづくり、介護予防の充実を図ります。また、医療・保健・福祉の連携により、高齢者の各種相談・情報の提供を行い、日常生活の支援をします。 安心して子どもを産み、育てることのできる地域をつくるため、子ども子育て支援事業計画に基づく、充実した子育て支援を図ります。特に、子どもと母親の健康の確保、経済的負担の軽減のため児童手当の支給、子育てと仕事の両立を支援するための保育サービスの充実を図ります。</p> <p>目標： 要保育児の入所率100%（令和4年度） ※要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100 高齢者の日常生活に係る相談件数70件（令和4年度） ※保健師への相談件数</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	令和7年度		
事業期間の設定理由		平谷村第5次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		要保育児の入所率100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		高齢者の日常生活に係る相談件数70件	保健師への相談件数	成果実績	件	60
				目標値	件	70
達成度	%			85.7		
評価年度の設定理由						
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を行う。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、保育士1名、保健師1名の安定した人員確保が図られ、両名の人件費10ヶ月分を確保することができました。引続き、子育てしやすい環境の充実や健康支援の安定化等の福祉サービスを継続的に行い、住民福祉の向上を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士・保健師の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	20	20	20
		活動見込	人月	20	20	20
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	4,865,200	5,011,000	5,112,200			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	保育士・保健師人件費	雇用		保育士1名、保健師1名		5,112,200
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	住民課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（木曾町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所サービス事業	木曾町	38,977,000	38,977,000	55,913,739 総事業費

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（木曾町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所サービス事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木曾町				
交付金事業実施場所	木曾町新開 ほか3施設					
交付金事業の概要	町内に4施設ある保育所の保育士にかかる人件費（22名6か月分）					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	第2期木曾町子ども子育て支援事業計画（R2～R6） （2）幼児教育・保育の質の向上①職員配置の充実 ○木曾町では、子どもの成長発達やクラス全体のバランスを考慮し、一人ひとりの健やかな成長を 保証するため加配保育士を配置しています。 ○今後、地域ごとで入所児童数を勘案しながら、未満児の受入体制について充実を図ります。 ○目標：要保育児の入所率 100%					
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度			
事業期間の設定理由	第2期木曾町子ども子育て支援事業計画に基づき設定					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和7年度		
	要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率： 入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	木曾町子ども子育て支援事業計画が終了した翌年に設定					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金活用により当該4保育園の保育士を確保でき、待機児童0人を達成できました。家庭のニーズにより未満児保育の需要が増加傾向であり、保育士の確保が大きく左右するため、次年度以降も継続した受け入れ態勢の整備を図ります。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	R2年度	R3年度	R4年度	
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	120	114	132
		活動見込	人月	120	114	132
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	R2年度	R3年度	R4年度	備考		
総事業費	30,516,500	46,390,460	55,913,739			
交付金充当額	24,733,000	38,975,000	38,977,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	24,733,000	38,975,000	38,977,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		
保育士人件費		雇用		保育士22名		
				契約金額 55,913,739		
交付金事業の担当課室	企画財政課					
交付金事業の評価課室	企画財政課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（木祖村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	木祖村保育所運営事業	木祖村	4,400,000	4,400,000	5,440,500

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（木祖村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	木祖村保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木祖村					
交付金事業実施場所		木祖村大字小木曾					
交付金事業の概要		保育士人件費 4名5カ月分					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		木祖村では、「子どもを安心して産み育てられる環境づくりを支援する」ことを重点施策として位置付けており、第5次総合計画(平成30年度～令和9年度)の児童福祉・少子化対策として住民のニーズに対応した保育サービスの拡充（一時預かり、土曜保育、未満児の受け入れ等）することとしています。					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	土曜希望保育実施率：90% 未満児保育入所率：100%	土曜希望保育実施率＝ (実施日数/実施希望日数)×100 未満児保育入所率＝ (入所者数/入所対象人数)×100	成果実績	%	土曜希望保育実施率：100% 未満児保育所入所率：100%		
			目標値	%	土曜希望保育実施率：90% 未満児保育所入所率：100%		
			達成度	%	土曜希望保育実施率：100% 未満児保育所入所率：100%		
	評価年度の設定理由						
	毎年見直しを行うことにより、住民ニーズに素早く対応するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	木祖村では、安心して子育てができるよう保育所運営を重点施策として位置付けています。本交付金を活用することにより、土曜希望保育の100%実施などサービスの充実化を図り住民ニーズに応えることができました。 電源立地対策交付事業の広報活動については、村の広報誌を活用し、村内をはじめ村外の方にも交付金の活用について周知を行っています。今後も広報誌を通して地域の理解を得ていきたいと考えています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人月	30	25	20
			活動見込	人月	30	25	20
			達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	6,355,500	5,606,000	5,440,500	
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士の人件費	雇用	保育士4名	5,440,500
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	総務課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（木島平村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	木島平村	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,231,100

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（木島平村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	保育所運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木島平村						
交付金事業実施場所		木島平村大字住郷						
交付金事業の概要		保育士人件費基本給5名3カ月分						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第6次総合振興計画（平成27年度～令和6年度）                      基本目標 未来と安心をそだてる                      I. 子育てと教育の村づくり                      施策3 幼児教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育を取り入れた保育を展開するには保育の質を高めることが必要となります。保育士の定期的な研修の他、大学との連携によって指導、助言を受ける体制を確立します。</li> <li>・幼児期からの遊びや学習を通して、人間として社会性を身につけるとともに、次代を担う子どもたち一人ひとりが、伸び伸びと健やかに育つ環境の充実を図ります。</li> </ul> <p>【目標】保育所入所人数 160人（令和4年度）</p>						
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度		令和6年度			
事業期間の設定理由		第6次総合振興計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
		保育所 入所人数 160人	保育所 入所定員 160人	成果実績	人	114		
				目標値	人	160		
				達成度	%	71		
		評価年度の設定理由						
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、当該保育所の保育士の定員を確保し、保育所の保育士人件費（1保育所・保育士5名）3ヶ月分を確保することができました。 次年度に向けた改善としては、家庭からのニーズを踏まえ、食育活動の実施による園児の健全な食生活を実践し、村内の保育を必要とする家庭に周知することで、志願者数の増加を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和4年度	
		保育士の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間 （月））		活動実績	人月	15	15	
				活動見込	人月	15	15	
				達成度	%	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和4年度		備考
総事業費	4,964,700	5,231,100		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000		
うち文部科学省分	0	0		
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士人件費	雇用	保育士5名	5,231,100
交付金事業の担当課室	総務課政策情報係			
交付金事業の評価課室	総務課政策情報係			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（野沢温泉村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	幼保連携型認定こども園 運営事業	野沢温泉村	15,189,000	15,189,000	18,907,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

（野沢温泉村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	幼保連携型認定こども園運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野沢温泉村				
交付金事業実施場所		下高井郡野沢温泉村大字豊郷				
交付金事業の概要		<p>幼保連携型認定こども園職員（保育教諭）人件費8名8ヶ月分                  「のざわこども園」は、平成28年度から幼保連携型認定こども園として運営しています。近年は少子化が進んでいる中で、未満児の入園が増加傾向にあり、これに対応するため、こども園の充実を図ることに電源立地地域対策交付金を活用します。</p>				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第6次野沢温泉村長期振興総合計画後期計画（令和2年度～令和6年度）                  基本目標3                  ④子育て支援対策                  世帯構成の多様化等により、こども園では未満児での入所希望が増加しており、こどもの園の機能強化が必要であるとともに、将来を見据えた保育教諭の確保と子育てを社会全体で支援する体制整備や経済的支援が必要となっています。                  このような時代のニーズに応じられるよう保育体制の見直しを進めます。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度		
事業期間の設定理由		第6次野沢温泉村長期振興総合計画期間に一致				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		待機児童ゼロを継続	待機児童ゼロ	成果実績	人	0
				目標値	人	0
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		第6次野沢温泉村長期振興総合計画期間に一致				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>本交付金の活用により、「のざわこども園」の保育教諭8名の人件費8か月分を確保することができ、近年増加している未満時の保育にも対応できました。                  今後も「野沢温泉村子ども子育て支援事業計画」に基づき、計画的な施設の改修・事業の充実を図り、家庭からのニーズを踏まえながら待機児童ゼロの継続を図ります。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無し						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育教諭・栄養士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人	85	70	64
		活動見込	人	85	70	64
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	19,298,985	20,359,847	18,907,200			
交付金充当額	14,933,000	15,177,000	15,189,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	14,933,000	15,177,000	15,189,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	保育教諭人件費	雇用	保育教諭8名	18,907,200		
交付金事業の担当課室	教育委員会 こども支援係					
交付金事業の評価課室	総務課 企画財政係					